

平成23年度当初予算のポイント

キラリ✧久留米
輝く、人・まち。

～ 地域浮揚 次代を担う人づくり

安全で安心できる地域づくりを目指して ～

- 1, 平成23年度予算の規模
- 2, 平成23年度五つの重点施策
- 3, 平成23年度予算の特色
- 4, 財政状況
- 5, 平成23年度当初予算の姿
- 6, 平成23年度重点施策

1, 平成23年度予算の規模

平成23年度一般会計当初予算規模

～平成16年度以降8年連続の伸び、前年度比5.3%増～

平成23年度一般会計の当初予算規模は、JR久留米駅周辺整備事業や中学校給食センター整備事業など、大規模事業が大きく減少するものの、地域の景気浮揚と安全・安心なまちづくりを目指した公共事業への積極的な取り組み、また、子ども手当の増額や生活保護率の上昇による扶助費の増などから、前年度より増加しています。

平成23年度予算編成にあたっては、次代を担う人づくり、安心できるまちづくり、といった「人」「安心」「活力」を基本的視点として、地域経済の活性化のための新幹線活用関連事業、中心市街地活性化事業、及び安全で安心できるまちづくりのための公営住宅等建替、学校施設整備などに重点配分を行うとともに、効率的な財源活用により財政の健全化に努めました。

その結果、当初予算規模は前年度比5.3%増と、平成16年度以降8年連続の増額となります。

区分	平成23年度	平成22年度	増減	伸び率
一般会計当初予算	1,248億円	1,184億9千万円	63億1千万円	5.3%

●一般会計当初予算の主な増額要因

公営住宅等建替・学校施設整備などによる普通建設事業費の増加	18億5千万円
子ども手当の増額、生活保護率の上昇などによる扶助費の増加	29億7千万円
「くるめつつじ債」の満期償還などによる公債費の増加	11億4千万円
子宮頸がん予防ワクチン等接種による予防接種費の増加	6億9千万円

●国予算及び地方財政計画の状況

- ・ 国予算 92兆4,116億円 前年度比 0.1%増
- ・ 地方財政計画 82兆5,054億円 // 0.5%増

*平成23年度当初予算は平成22年度と同様に、国県の経済対策による交付金や補助金を有効活用するため、その一部を3月補正予算へ前倒しを行いました。それぞれ前年度の3月補正予算と当初予算の合算額と比較すると、予算規模は3.4%増となります。

区分	平成23年度	平成22年度	増減	伸び率
当初・3月補正合計	1,263億2千万円	1,221億4千万円	41億8千万円	3.4%

2, 平成23年度五つの重点施策

(1) 子育て支援や教育などの人づくり、人権の尊重

～保育所の待機児童ゼロ、学力向上、児童虐待防止などを目指して～

「一人ひとりを大切にしたい人本位のまちづくり」を基本的視点として、子育て安心のまち、教育安心のまちを目指し、「次代を担う人づくり」の推進に努めるとともに、人権が守られるまちの実現に向けた取り組みを進めます。

具体的には、子育て安心への取り組みとして、待機児童ゼロに向けた私立保育所や認定こども園の定員増、食育の推進など総合的な子育て支援策の充実を図ります。また、教育安心への取り組みとして、生徒指導の充実や学習習慣定着への支援、様々な不登校対策及び特別支援教育を通して、学力の向上や不登校の解消を図ります。さらに、児童虐待対策として、組織・相談体制の充実や関係団体との連携強化に努めます。

○主な新規・拡充事業など

事業名	金額
○子育て安心のまち	826,793 千円
医療的ケア短期入所支援事業 【新規】	5,394 千円
私立保育所施設整備費補助金 《拡充》	612,483 千円
認定こども園施設整備費補助金 《拡充》	187,950 千円
私立保育所食育推進加配補助金 《拡充》	20,966 千円
○教育安心のまち	56,201 千円
中学校生徒指導充実事業 【新規】	15,400 千円
青木繁展・高島野十郎里帰り展鑑賞事業 【新規】	3,462 千円
学習習慣定着支援事業 【新規】	2,055 千円
特別支援学校医療的ケア対応事業 《拡充》	9,583 千円
学校ICT活用支援事業 《拡充》	7,200 千円
スクールソーシャルワーカー活用事業 《拡充》	6,213 千円
発達障害早期総合支援事業 《拡充》	5,135 千円
青少年の居場所づくり事業 《拡充》	4,851 千円
中学校通級指導教室充実事業 《拡充》	2,302 千円
○人権が守られるまち	10,043 千円
児童虐待対策事業 《拡充》	4,257 千円
DV被害者支援の充実(3月補正) 【新規】	1,374 千円
DV対策支援事業費補助金(3月補正) 【新規】	4,412 千円
合 計	893,037 千円

(2) 医療、福祉など安心できる地域づくり

～健康・医療・環境の取り組み、市民との協働がみえるまちを目指して～

医療、福祉、環境などの施策の充実を図り、みんなが安全に安心して暮らせるまち、誰もが住みたくなるまちを目指します。

具体的には、(仮称)南部保健センターの建設や、がん検診やワクチン接種など健康づくり施策に積極的に取り組むほか、公営住宅等建替、学校施設の整備充実及び維持管理、地域防災力の向上、環境先進の取り組みなど、安心できる地域づくりに努めます。

また、市民との協働によるまちづくりを推進するとともに、全市域にコミュニティ活動が定着するよう様々な支援を行い、市民ニーズや地域課題の解決に努めます。

○主な新規・拡充事業など

事業名	金額
○健康・医療安心のまち	942,181 千円
(仮称)南部保健センター建設事業 【新規】	190,990 千円
働く世代への大腸がん検診 【新規】	47,090 千円
バイバイ・メタボ事業 【新規】	1,891 千円
子宮頸がん予防ワクチン等接種事業	702,210 千円
○安心できる地域づくり	4,602,576 千円
防犯灯設置推進事業 《拡充》	66,855 千円
セーフコミュニティ認証取得事業	8,286 千円
公営住宅等建替事業 《拡充》	2,320,207 千円
学校施設の整備充実及び維持管理事業 《拡充》	2,177,872 千円
地域防災力の向上(3月補正含む)	29,356 千円
○環境先進の取り組み	2,616 千円
生ごみ減量推進事業 【新規】	1,085 千円
環境カレッジ、エコビジネスセミナー開催 【新規】	581 千円
3R《注》推進事業、緑のカーテンモニター事業 【新規】	950 千円
○市民との協働がみえるまち	57,198 千円
協働推進事業 【新規】	1,305 千円
校区コミュニティ組織早期定着支援事業 【新規】	34,050 千円
自治会活動支援事業 【新規】	20,603 千円
団塊世代等社会参加促進事業 【新規】	1,240 千円
合計	5,604,571 千円

《注》リデュース(ごみの発生抑制)リユース(再使用) リサイクル(ごみの再生利用)の3つの頭文字をとった言葉

(3) 農・商・工業の元気づくり

～中小企業が元気なまち、農業の魅力があるまちを目指して～

中小企業者への支援施策の充実や、企業誘致などによる雇用の創出、新産業の創出支援を図ります。また、久留米産農産物の情報発信と販路拡大を推進することにより、農業の高収益化と販売力の強化を目指します。

具体的には、「中小企業が元気なまち」への取り組みとして、新事業展開支援資金制度の新設や、農商工連携の支援、地域商業連携や国際経済交流の支援等を図ります。また、「農業の魅力があるまち」への取り組みとして、久留米農産物のブランド化や輸出の促進による販売力強化、地産地消推進への支援等に努めます。

○主な新規・拡充事業など

事業名	金額
○中小企業が元気なまち	532,750 千円
新事業展開支援資金預託金 【新規】	297,000 千円
農商工連携支援事業 【新規】	3,600 千円
地域商業連携活力向上事業費補助金 【新規】	3,000 千円
国際経済交流事業 【新規】	1,819 千円
商品券発行事業費補助金	105,000 千円
ものづくり振興事業	40,381 千円
企業誘致推進事業	11,043 千円
新産業の創出支援（3月補正含む）	70,907 千円
○農業の魅力があるまち	619,104 千円
農産物輸出促進事業 【新規】	2,401 千円
地産地消推進店連携事業 【新規】	760 千円
園芸農業等総合対策事業 《拡充》	597,422 千円
食育推進事業 《拡充》	4,900 千円
米消費拡大推進事業費補助金 《拡充》	2,400 千円
観光農業推進モデル事業 《拡充》	1,600 千円
久留米農産物ブランド化事業	9,621 千円
合 計	1,151,854 千円

(4) 賑わいづくりや広域求心力づくり

～観光・コンベンション、県南の賑わいと社会基盤の充実したまちを目指して～

観光や市民文化の振興を図ることにより、久留米の魅力を高めるとともに、コンパクトで賑わいのある都市づくり、街なかの再生や広域幹線道路の整備を進めます。

具体的には、定住促進の取り組みを行うとともに、国際経済観光・市民文化の振興を図ります。また、民間事業者による街なか再生の取り組みの支援などにより、賑わいのある都市づくりを進め、都市交通・都市計画マスタープランを策定し、将来の交通体系や都市づくりの目標を定めるとともに、街路事業の推進により社会基盤の充実したまちを目指します。

○主な新規・拡充事業など

事業名	金額
定住促進事業 【新規】	1,159 千円
○観光・市民文化の振興	28,211 千円
国際経済観光事業 【新規】	3,245 千円
高島野十郎里帰り展事業費補助金	17,800 千円
有馬記念館の活用事業	7,166 千円
○賑わいのある都市づくり	558,198 千円
六ツ門地区再整備事業 【新規】	69,157 千円
(仮称) 総合都市プラザ整備事業 【新規】	15,365 千円
中心市街地商店街防犯カメラ設置事業 【新規】	1,800 千円
新世界地区優良建築物等整備事業	423,744 千円
地域優良賃貸住宅助成事業	48,132 千円
○社会基盤の充実したまち	2,225,499 千円
JR 久留米駅周辺文化拠点環境整備事業 (青木旧居駐車場整備) 【新規】	112,374 千円
都市交通マスタープラン策定 【新規】	11,070 千円
都市計画マスタープラン策定	8,340 千円
街路事業 (東合川野伏間線、合川町津福本町線、東櫛原町本町線等)	2,093,715 千円
合 計	2,813,067 千円

(5) 行財政改革による質の高い市役所づくり

～選択と集中の徹底、行政の効率化と市民サービスの質の向上を目指して～

久留米市事業仕分け等により事業の選択と集中の徹底を図るとともに、定住自立圏推進事業、情報処理システムの効率化、収納率向上対策を行うことなどにより、行政の効率化と市民サービスの質の向上を目指します。

○主な事業

事業名	金額
久留米市事業仕分け	2,703 千円
定住自立圏推進事業	131,452 千円
情報処理システム全体最適化事業	600,784 千円
市民センター改修事業	69,809 千円
収納率向上対策事業	15,188 千円
合計	819,936 千円

○事業仕分けにより見直す事業

※平成22年度に「久留米市事業仕分け」を実施し、外部有識者による意見を踏まえ、平成23年度予算において、前年度比8,491千円の事業費を見直しました。

事業名	平成23年度	平成22年度	見直し額	見直し内容
音楽の祭典事業費補助金	6,300 千円	7,000 千円	-700 千円	補助額を見直し（1割削減）
ラジオ体操推進事業	250 千円	618 千円	-368 千円	ラジオ体操支援事業を廃止（一部廃止）
健康づくり推進員事業	3,898 千円	6,971 千円	-3,073 千円	事業を見直し、保健師による個別指導等に再構築（改善）
高齢者健康表彰事業	—	4,350 千円	-4,350 千円	（事業廃止）

3, 平成23年度予算の特色

(1) 地域の景気浮揚、安全で安心できるまちづくり

①市民生活に直結した公共事業への重点化

～当初予算の普通建設事業費は、前年度比 12.6%増～

平成23年度予算は、花畑駅周辺土地区画整理事業、JR久留米駅周辺整備事業、中学校給食センター整備事業が平成22年度でほぼ終了する一方、久留米地域の景気浮揚と活力、賑わいづくりを推進し、また、市民が安全で安心して住めるまちづくりを目指して、公営住宅の建替や、学校施設の維持補修、私立保育所等の施設整備助成など、市民生活に直結し、地場企業の受注機会の増加に繋がるような公共事業について、予算配分の重点化を図りました。

その結果、普通建設事業費は前年度比 12.6%増となりました。

また、国の経済対策による交付金を活用した平成22年度3月補正予算を含めると、普通建設事業費総額は174億9千万円、平成21年度3月補正を含めた平成22年度と比較すると5億8千万円、3.4%の増となります。

なお、普通建設事業のうち工事請負費につきましては、直前の3月補正予算を含め、21億7千万円、28.4%の大幅増となりました。

●普通建設事業費の状況

区 分	平成23年度	平成22年度	増減	伸び率
一般会計当初予算	165億7千万円	147億2千万円	18億5千万円	12.6%
3月補正予算	9億2千万円	21億9千万円	-12億7千万円	-58.0%
当初・3月補正合計	174億9千万円	169億1千万円	5億8千万円	3.4%

普通建設事業費の主な増減

	平成23年度	(平成22年度)	(増減額)
・公営住宅等建替事業	2,317百万円	(1,162百万円)	(1,155百万円)
・学校施設整備事業	1,908百万円	(1,363百万円)	(545百万円)
・児童福祉施設整備事業	1,047百万円	(833百万円)	(214百万円)
・道路・橋りょう新設改良事業	2,554百万円	(2,416百万円)	(138百万円)
・花畑駅周辺土地区画整理事業	14百万円	(707百万円)	(-693百万円)
・JR久留米駅周辺整備事業	200百万円	(1,558百万円)	(-1,358百万円)
・中学校給食センター整備事業	—	(1,600百万円)	(-1,600百万円)

*平成23年度・平成22年度は、それぞれ平成22年度3月補正予算、平成21年度3月補正予算と当初予算の合算額。

●道路事業費の状況

項目	平成23年度	平成22年度	増減	伸び率
道路新設改良	24億5千万円	20億8千万円	3億7千万円	17.8%
うち生活道路	10億7千万円	11億円	-3千万円	-2.7%
交通安全施設	1億5千万円	1億6千万円	-1千万円	-6.3%
橋りょう新設改良	1千万円	1億8千万円	-1億7千万円	-94.4%
街路事業	23億6千万円	25億6千万円	-2億円	-7.8%
道路維持修繕	3億7千万円	3億1千万円	6千万円	19.4%
合計	53億4千万円	52億9千万円	5千万円	0.9%

*平成23年度・平成22年度は、それぞれ平成22年度3月補正予算、平成21年度3月補正予算と当初予算の合算額。

*この表には普通建設事業費及び維持補修費等を含む。

●工事請負費の状況

区分	平成23年度	平成22年度	増減	伸び率
一般会計当初予算	87億5千万円	58億7千万円	28億8千万円	49.1%
3月補正予算	10億7千万円	17億8千万円	-7億1千万円	-39.9%
合計	98億2千万円	76億5千万円	21億7千万円	28.4%

②雇用の創出

～県基金・市基金を活用した雇用対策、事業所への支援～

平成22年12月の久留米地域の有効求人倍率は0.52倍と、全国平均の0.57倍を下回っており、近年で最も低かった22年4月の0.37倍と比較すると、多少持ち直しています。しかしながら、依然として市内の雇用環境は厳しく、雇用の場を確保する取り組みが求められます。

平成23年度予算では雇用状況の改善に向け、県基金及び市基金を積極的に活用し、20事業、総額1億8千万円の雇用対策事業を実施し、112人の新規雇用の場を創出します。また、事業所への雇用支援制度についても継続して実施します。

○雇用対策の状況

事業名	事業費	新規雇用者数
○雇用対策事業	177,317千円	112人
法定外公共物調査事業	31,000千円	27人
公共基準点設置事業	40,000千円	20人
臨時職員緊急雇用事業	16,232千円	13人
介護人材雇用促進事業 【新規】	8,499千円	10人
史跡広場環境整備事業	7,595千円	7人
学校校務員技能向上事業	26,128千円	5人
求職者総合支援センター事業	7,133千円	1人
観光実態調査事業	1,656千円	1人
中学校生徒指導充実事業 【新規】	15,400千円	10人
その他11事業	23,674千円	18人
○事業所への雇用支援	14,790千円	—
雇用奨励金補助金	8,670千円	—
就農促進対策事業費補助金	6,120千円	—
合計	192,107千円	112人

③国の経済対策による事業の推進

～県基金、市基金、及び国交付金の活用～

平成23年度予算編成にあたっては、国の経済対策に伴う地方への交付金などを有効に活用し、財源の効率化を図りながら、山積する行政課題の解消に努めました。

具体的には、国の経済対策により県に設置された基金からの補助金を積極的に活用し、保育所や認定こども園に対する支援を行います。

同様に、国の経済対策による臨時交付金を財源として、本市に設置した定住自立圏形成基金、地域活性化・公共投資基金、グリーンニューディール基金を活用し、魅力と活力のある久留米広域定住自立圏の形成、公共事業の実施による地域経済の活性化、環境負荷低減のための事業を推進します。

なお、国の平成22年度1次補正により、本市に配分される「きめ細かな交付金」「住民生活に光をそそぐ交付金」を活用し、平成23年度事業の一部を平成22年度3月補正予算へ前倒しを行い、本市の地域ニーズに応じた、きめ細かな事業を実施します。

○県基金、市基金、及び国交付金の活用状況

項目	事業数	事業費	基金・交付金
○県基金活用事業	31 事業	1,033,854 千円	850,124 千円
緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金	13 事業	151,643 千円	151,643 千円
子育て活動支援費補助金	16 事業	81,778 千円	81,778 千円
子育て応援基金補助金	2 事業	800,433 千円	616,703 千円
○市基金活用事業	35 事業	864,416 千円	827,638 千円
久留米広域定住自立圏形成基金	14 事業	131,452 千円	131,452 千円
久留米市地域活性化・公共投資基金	17 事業	614,039 千円	614,039 千円
久留米市グリーンニューディール基金	4 事業	118,925 千円	82,147 千円
○国交付金活用事業（3月補正予算で活用）	20 事業	597,081 千円	455,645 千円
きめ細かな交付金	8 事業	447,428 千円	305,992 千円
住民生活に光をそそぐ交付金	12 事業	149,653 千円	149,653 千円
合計	86 事業	2,495,351 千円	2,133,407 千円

(2) 新幹線活用関連事業

～新幹線を活用した、広域交流・定住・来街者を引き込む戦略づくり～

九州新幹線開業のインパクトを地域活性化の起爆剤とし、久留米が持つ自然と食、文化芸術やものづくり、高度医療などの豊富な地域資源を活かし、「交流人口」や「定住人口」の増加を図り、市全域の活性化につなげます。

具体的には、「広域交流を支える玄関口づくり」「定住を促す環境づくり」「来街者を引き込む仕掛けづくり」を基本戦略の軸とし、久留米市のイメージアップを図る「花とみどりの景観事業」、定住を促すための「定住魅力の情報発信」、多くの来街者を誘致するための「都市圏への情報発信事業」や「各種新幹線開業記念事業」など、新幹線開業効果をフルに活用したまちづくりに積極的に取り組みます。

○ 主な事業（次のページに続きます）

事業名	金額
○広域交流を支える玄関口づくり	315,807 千円
都市交通マスタープラン策定 【新規】	11,070 千円
JR 久留米駅周辺整備事業	269,537 千円
花とみどりの景観整備事業	32,800 千円
都市計画基本方針計画策定事業（JR 久留米駅西口）	2,400 千円
○定住を促す環境づくり	474,035 千円
定住促進事業 【新規】	1,159 千円
新世界地区優良建築物等整備事業	423,744 千円
地域優良賃貸住宅助成事業	48,132 千円
街なか居住促進研究支援事業	1,000 千円

*他のページの事業を再掲しているものがあります。

事業名	金額
○来街者を引き込む仕掛けづくり	248,473 千円
新幹線プロモーション推進事業	33,000 千円
地域ブランド戦略推進事業	4,631 千円
JR久留米駅周辺文化拠点環境整備事業（青木旧居駐車場整備）【新規】	112,374 千円
みどりの里づくり事業	23,686 千円
観光案内サイン設置事業	11,900 千円
全国グラウンドゴルフフェスティバル交歓大会補助金 【新規】	4,000 千円
国際経済観光事業 【新規】	3,245 千円
高島野十郎里帰り展事業費補助金	17,800 千円
商品化戦略プラン実施事業費補助金（まち旅等）	23,700 千円
有馬記念館の活用事業	7,166 千円
B級グルメの聖地事業補助金	3,700 千円
フラワー都市交流事業	3,271 千円
合 計	1,038,315 千円

*他のページの事業を再掲しているものがあります。

(3) 中心市街地活性化事業による街なかの再生

～商業者と市民、行政が連携して街の賑わいづくりを進めます～

中心市街地活性化基本計画に基づき、商工団体・商業者・市民・市が一体となって、コンパクトで賑わいのある都市づくりを目指して、積極的に実現性・実効性の高い取り組みを行います。

具体的には、「賑わい交流機能の強化」「都心部商業の活性化」「街なか居住促進」を施策の3本柱として、六ツ門地区の再整備、(仮称)総合都市プラザの整備、新世界地区の再整備とあわせて、商業機能が集積する「街なか」の再生を目指します。

○主な事業

事業名	金額
○賑わい交流機能の強化	186,734 千円
六ツ門地区再整備事業 【新規】	69,157 千円
六角堂広場の管理運営	39,781 千円
花とみどりの景観整備事業	32,800 千円
(仮称)総合都市プラザ整備事業 【新規】	15,365 千円
観光案内サイン設置事業	11,900 千円
一番街多目的ギャラリー運営事業	9,270 千円
くるめ光の祭典事業	6,000 千円
タウンモビリティ運営事業	2,461 千円
○都心部商業の活性化	42,200 千円
中心市街地商店街防犯カメラ設置事業 【新規】	1,800 千円
中心市街地商店街活性化パートナー出店促進事業	30,000 千円
人にやさしい商店街づくり事業	7,500 千円
都心部商店街イベント助成	2,900 千円
○街なか居住促進	472,876 千円
新世界地区優良建築物等整備事業	423,744 千円
地域優良賃貸住宅助成事業	48,132 千円
街なか居住促進研究支援事業	1,000 千円
合 計	701,810 千円

*他のページの事業を再掲しているものがあります。

平成23年度の新規事業

平成23年度の新規事業は、(仮称)南部保健センター建設事業、新事業展開支援資金制度の新設、六ツ門地区再整備事業など55件、1,790,266千円です。

【新規事業の年度別状況】

年度	件数	事業費	主なもの
平成23年度	55件	1,790,266千円	(仮称)南部保健センター建設事業 190,990千円 新事業展開支援資金制度の新設 297,000千円 六ツ門地区再整備事業 69,157千円
平成22年度	68件 (67件)	7,374,198千円 (1,228,833千円)	子ども手当 6,145,365千円
平成21年度	61件	535,633千円	学童保育所整備(3箇所) 86,172千円
平成20年度	88件 (86件)	4,541,725千円 (1,488,051千円)	後期高齢医療負担金・繰出金(2件) 3,053,674千円
平成19年度	78件 (74件)	3,193,182千円 (2,819,376千円)	保健所等中核市移行経費(4件) 373,806千円 上津クリーンセンター長期包括委託 692,828千円 吉本工業団地周辺道路整備 290,250千円
平成18年度	69件	1,268,693千円	消防緊急通信指令施設改修 312,160千円
平成17年度	86件	2,867,764千円	南薫小学校校舎等建設 413,982千円

* 下段()書きは、国の制度変更などの特殊要因を除いた件数・事業費を記入しています。

4. 財政状況

平成23年度当初予算時点における主要4基金の活用額は、前年度と同額の25億円としていますが、決算時点で基金取り崩しゼロを目標に、予算執行においてはさらなる創意工夫を図り、経費の節減に努めます。

また、市債については、交付税措置のある有利な地方債の活用を図り、実質的な市債残高の抑制に努めます。

【基金の状況】

項目	22年度末見込	23年度積立額	23年度取崩計画	23年度末見込
基金合計	218億1千万円	6億9千万円	44億円	181億円
うち主要4基金	76億9千万円	5億7千万円	25億円	57億6千万円

【市債の状況】

項目	22年度末見込	23年度借入額	23年度償還額	23年度末見込
市債残高	1,221億4千万円	133億2千万円	105億1千万円	1,249億5千万円
うち臨時財政対策債	315億2千万円	57億円	13億2千万円	359億円
差し引き通常債等	906億2千万円	76億2千万円	91億9千万円	890億5千万円

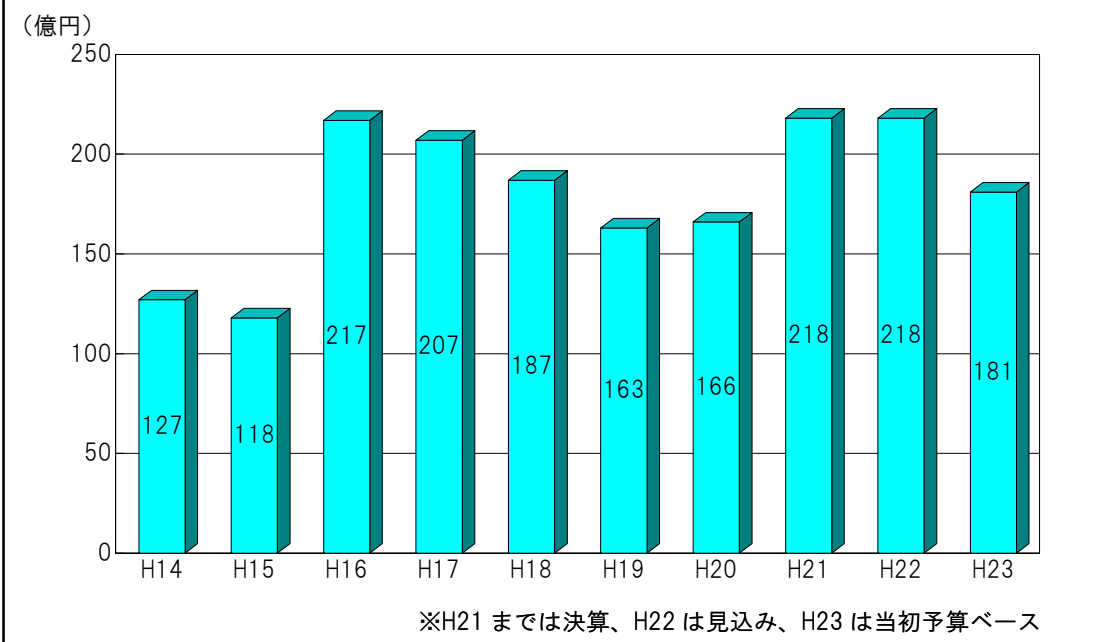
*臨時財政対策債は、その償還額について地方交付税で全額措置される。

*平成23年度末の市債残高は、市民一人あたり約41万円。

○地方債区分ごと借入状況（当初予算ベース）

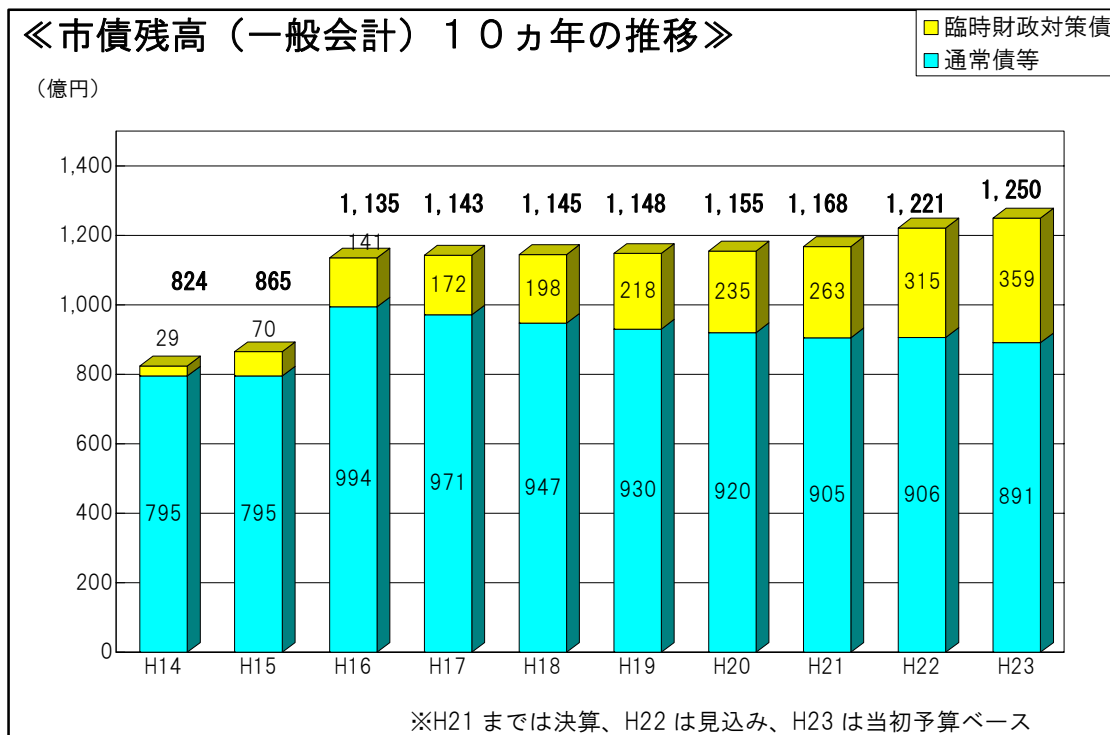
地方債区分	22年度予算	23年度予算	増減
建設地方債	62億6千万円	75億円	12億4千万円
通常債	16億2千万円	31億7千万円	15億5千万円
合併特例債	46億4千万円	43億3千万円	-3億1千万円
借換債	—	1億2千万円	1億2千万円
臨時財政対策債	56億5千万円	57億円	5千万円
合計	119億1千万円	133億2千万円	14億1千万円

《基金残高（一般会計）10カ年の推移》



* 平成16年度末の基金残高が増加しているのは、1市4町合併したことによるもの。

《市債残高（一般会計）10カ年の推移》



* 平成16年度末の市債残高が増加しているのは、1市4町合併したことによるもの。

5. 平成23年度当初予算の姿

(1) 財政規模の推移

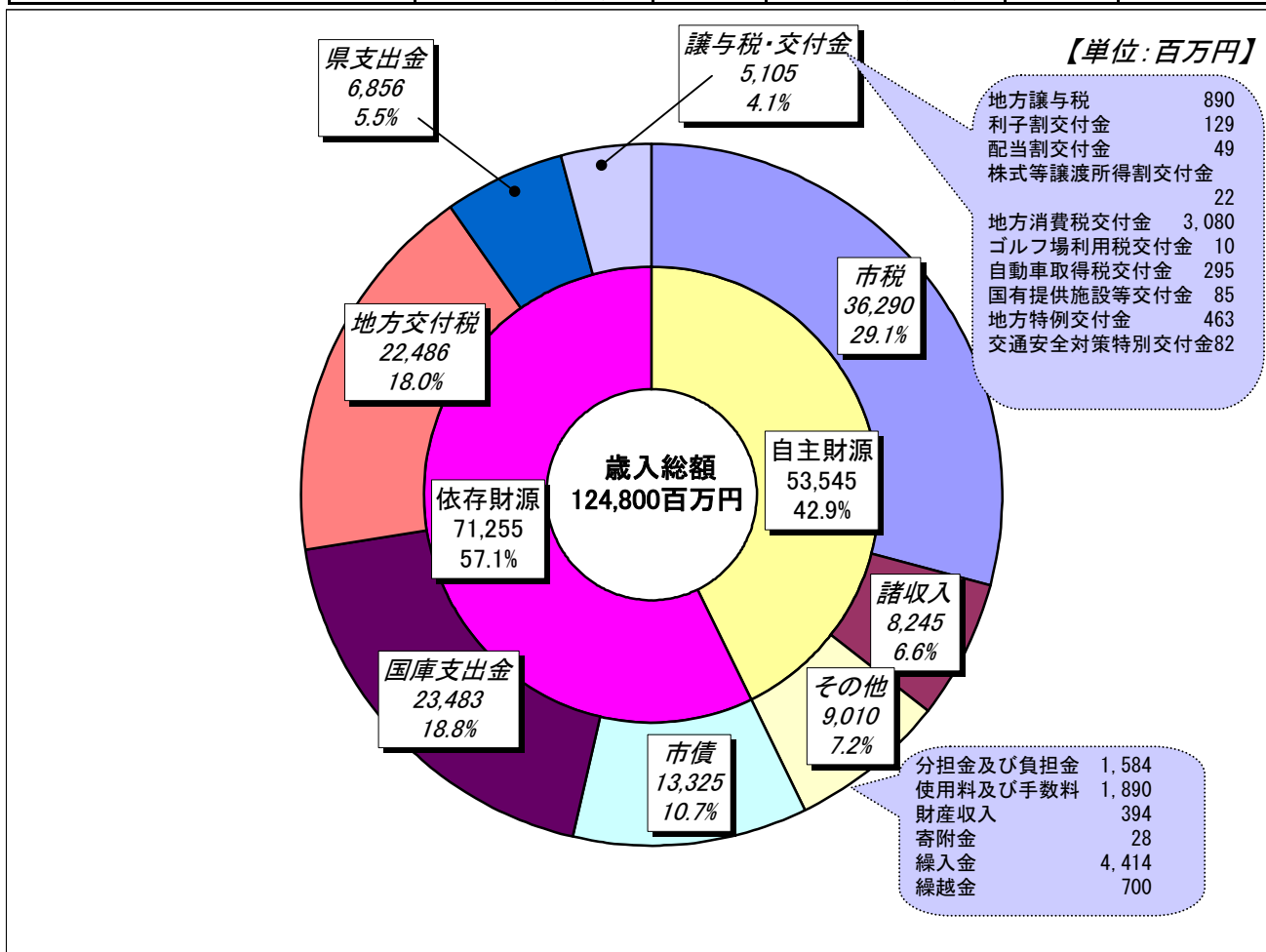
(単位:千円,%)

区 分	平成23年度 当初予算額(A)	平成22年度 当初予算額(B)	比 較		
			増減額(A-B)	増減率	
久留米市予算総額	220,534,000	210,734,000	9,800,000	4.7	
一 般 会 計	124,800,000	118,490,000	6,310,000	5.3	
特 別 会 計	国民健康保険事業	35,377,000	34,730,000	647,000	1.9
	競輪事業	16,680,000	14,450,000	2,230,000	15.4
	中央卸売市場事業	293,000	603,000	-310,000	-51.4
	住宅新築資金等貸付事業	28,000	20,000	8,000	40.0
	下水道事業	10,386,000	10,390,000	-4,000	-0.0
	市営駐車場事業	52,000	19,000	33,000	173.7
	介護保険事業	20,790,000	20,200,000	590,000	2.9
	簡易水道事業	13,000	13,000	0	0.0
	地方卸売市場事業	7,000	7,000	0	0.0
	農業集落排水事業	444,000	301,000	143,000	47.5
	特定地域生活排水処理事業	195,000	166,000	29,000	17.5
	後期高齢者医療事業	3,440,000	3,717,000	-277,000	-7.5
	母子寡婦福祉資金貸付事業	107,000	107,000	0	0.0
	老人保健事業	0	5,000	-5,000	皆減
	計	87,812,000	84,728,000	3,084,000	3.6
公 営 企 業 会 計	水道事業会計	7,922,000	7,516,000	406,000	5.4
	計	7,922,000	7,516,000	406,000	5.4

(2) 一般会計歳入

(単位:千円,%)

区 分	平成23年度予算額		平成22年度予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 市税	36,290,004	29.1	35,130,003	29.6	3.3
2 地方譲与税	890,000	0.7	900,000	0.8	-1.1
3 利子割交付金	129,000	0.1	186,000	0.2	-30.6
4 配当割交付金	49,000	0.0	33,000	0.0	48.5
5 株式等譲渡所得割交付金	22,000	0.0	14,000	0.0	57.1
6 地方消費税交付金	3,080,000	2.5	2,860,000	2.4	7.7
7 ゴルフ場利用税交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0.0
8 自動車取得税交付金	295,000	0.2	305,000	0.3	-3.3
9 国有提供施設等交付金	85,000	0.1	78,000	0.1	9.0
10 地方特例交付金	463,000	0.4	524,000	0.4	-11.6
11 地方交付税	22,486,000	18.0	21,110,000	17.8	6.5
12 交通安全対策特別交付金	82,000	0.1	95,000	0.1	-13.7
13 分担金及び負担金	1,584,046	1.3	1,548,203	1.3	2.3
14 使用料及び手数料	1,889,863	1.5	1,907,567	1.6	-0.9
15 国庫支出金	23,483,004	18.8	20,272,830	17.1	15.8
16 県支出金	6,856,379	5.5	6,536,585	5.5	4.9
17 財産収入	394,603	0.3	345,177	0.3	14.3
18 寄附金	27,650	0.0	23,810	0.0	16.1
19 繰入金	4,413,738	3.5	4,212,333	3.6	4.8
20 繰越金	700,000	0.6	600,000	0.5	16.7
21 諸収入	8,245,313	6.6	9,882,992	8.3	-16.6
22 市債	13,324,400	10.7	11,915,500	10.1	11.8
合 計	124,800,000	100.0	118,490,000	100.0	5.3

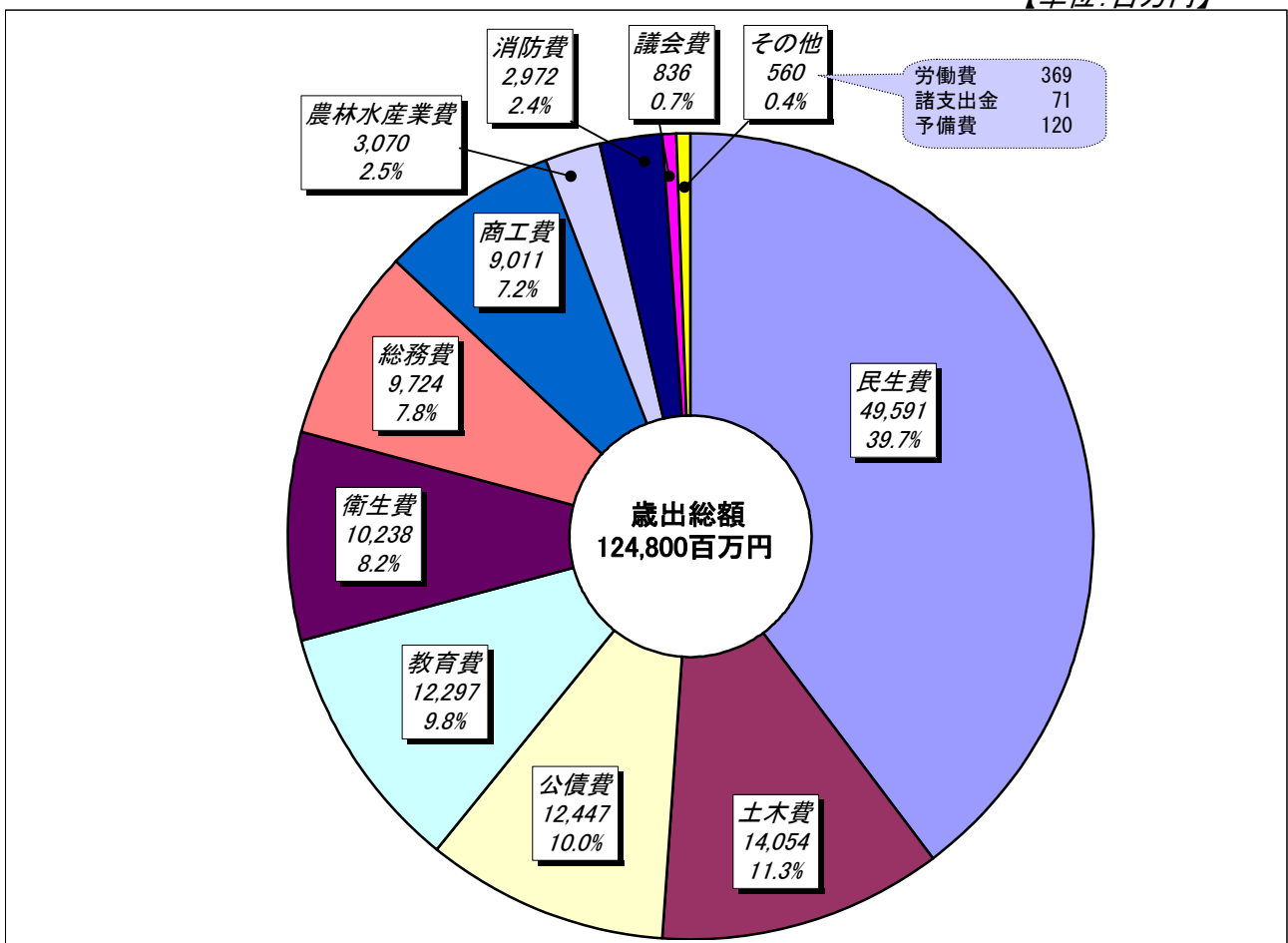


(3) 一般会計歳出(目的別)

(単位:千円,%)

区 分	平成23年度予算額		平成22年度予算額		対前年度 伸 率
	金額	構成比	金額	構成比	
1 議会費	835,863	0.7	674,525	0.6	23.9
2 総務費	9,724,049	7.8	9,015,317	7.6	7.9
3 民生費	49,591,296	39.7	46,349,909	39.1	7.0
4 衛生費	10,238,305	8.2	8,350,995	7.0	22.6
5 労働費	368,933	0.3	377,348	0.3	-2.2
6 農林水産業費	3,070,376	2.5	2,942,706	2.5	4.3
7 商工費	9,011,197	7.2	10,887,319	9.2	-17.2
8 土木費	14,053,427	11.3	12,927,916	10.9	8.7
9 消防費	2,972,080	2.4	3,025,765	2.6	-1.8
10 教育費	12,296,729	9.8	12,333,294	10.4	-0.3
11 災害復旧費	2	0.0	11,002	0.0	-100.0
12 公債費	12,447,112	10.0	11,411,977	9.6	9.1
13 諸支出金	70,631	0.0	61,927	0.1	14.1
14 予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0.0
合 計	124,800,000	100.0	118,490,000	100.0	5.3

【単位:百万円】

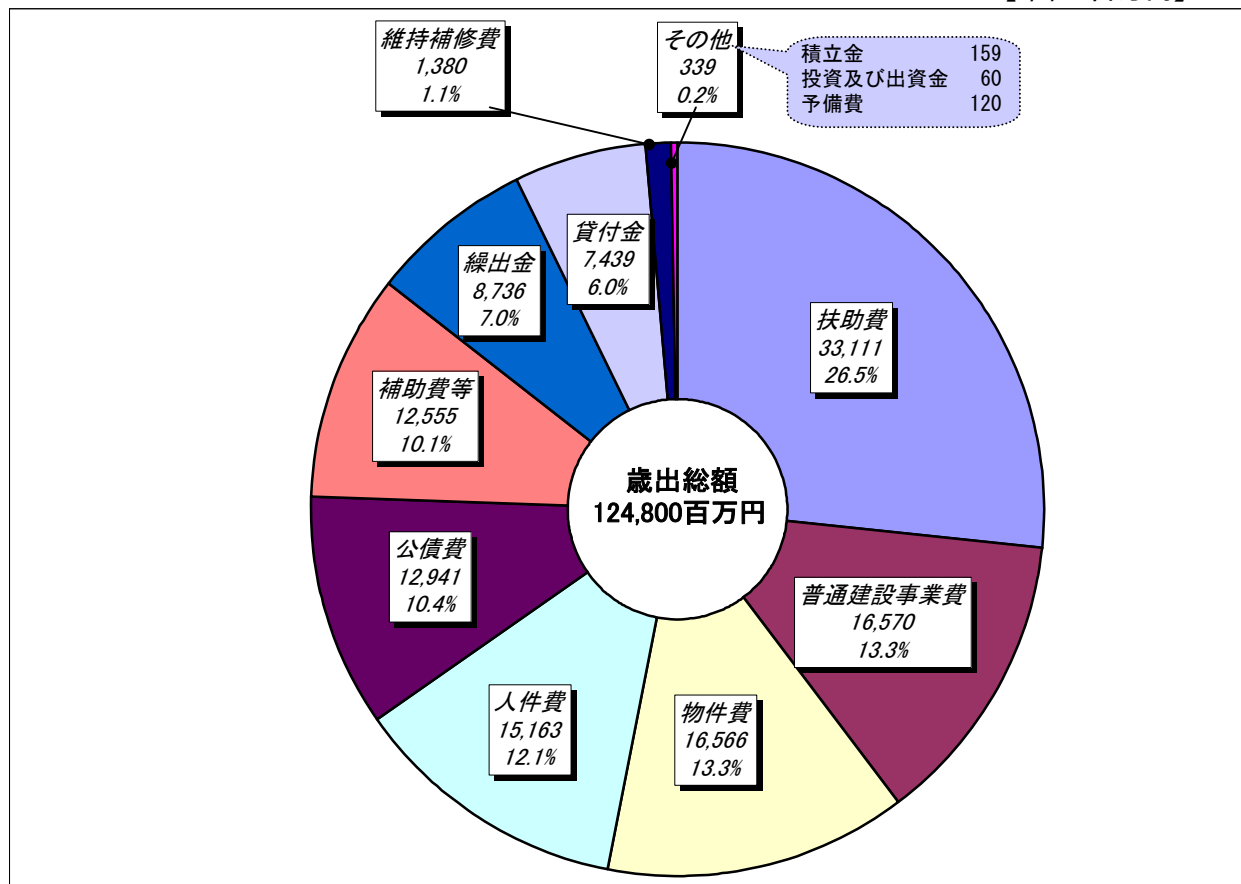


(4) 一般会計歳出（性質別）

(単位:千円,%)

区 分	平成23年度予算額		平成22年度予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
人件費	15,162,597	12.1	15,463,972	13.1	-1.9
物件費	16,565,762	13.3	14,806,237	12.5	11.9
維持補修費	1,380,125	1.1	1,408,815	1.2	-2.0
扶助費	33,110,621	26.5	30,142,094	25.5	9.8
補助費等	12,554,984	10.1	12,428,705	10.5	1.0
公債費	12,941,037	10.4	11,805,944	10.0	9.6
積立金	158,874	0.1	160,162	0.1	-0.8
投資及び出資金	60,132	0.0	46,283	0.0	29.9
貸付金	7,438,900	6.0	9,053,300	7.6	-17.8
繰出金	8,736,476	7.0	8,323,752	7.0	5.0
普通建設事業	16,570,490	13.3	14,719,734	12.4	12.6
災害復旧事業	2	0.0	11,002	0.0	-100.0
予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0.0
歳出合計	124,800,000	100.0	118,490,000	100.0	5.3

【単位:百万円】



6. 平成23年度重点施策

(1) 子育て支援や教育などの人づくり、人権の尊重

① 子育て安心のまち

<p>医療的ケア短期入所支援事業</p> <p>5,394千円</p> <p>新規</p>	<p>在宅の医療的ケアを要する障害児及びその家族が、地域で安心して暮らしているよう、市中心部の特区認定を受けた小規模多機能型居宅介護事業所(2ヶ所)を活用し、短期入所を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○医療的ケア短期入所支援委託 756千円 ○医療的ケア短期入所支援給付費 4,638千円 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  <p>常時医療的ケアが必要な重症心身障害児</p> <p>それぞれの家庭で在宅生活</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>短期の宿泊</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>小規模多機能型居宅介護事業所</p>  <p>経管栄養やたんの吸引など医療的ケアを含む介護を提供</p> <p>看護師の配置など、必要な体制整備</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>市の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 必要な知識、技術の研修 ● 職員配置に必要な報酬 ● 利用者の状態把握コーディネート </div>	<p>健康福祉部</p>
<p>公立保育所整備事業</p> <p>149,204千円</p>	<p>多様な保育ニーズに対応出来るよう、老朽化した公立保育園の園舎改築を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大城保育所建設事業(工事、備品、落成式典等) 75,544千円 ◇施設概要:鉄骨造平屋建(保育室、遊戯室、職員室、子育て支援センター等) ◇整備面積:814㎡ (継続費 H22~23年度 総額:292,820千円) ○犬塚保育園建設事業(用地・移転補償費) 73,660千円 	<p>子育て支援部</p>
<p>私立保育所等助成・整備事業</p> <p>1,218,335千円</p>	<p>私立保育所、認定こども園及び障害児福祉施設に対する運営費や養護児加配保育士の雇用に係る経費、施設整備に係る経費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○私立保育所運営費補助金 250,748千円 <ul style="list-style-type: none"> ・私立保育所、障害児福祉施設(55園) 209,837千円 ・食育推進加配 20,966千円 << 拡充 >> ・幼保連携型認定こども園(7園) 19,945千円 << 拡充 >> ○私立保育所養護児保育費補助金 142,200千円 ○私立保育所施設整備費補助金 612,483千円 <ul style="list-style-type: none"> ・新規認可保育所の新築(2園) 220,495千円 << 拡充 >> ・既存保育所の改築等(8園) 391,988千円 ○認定こども園運営費補助金 24,954千円 ○認定こども園施設整備費補助金(4園) 187,950千円 << 拡充 >> 	<p>子育て支援部</p>

表題の(1)~は、中期ビジョンの五つの重点施策と、
①~は、重点施策ごとに目指す都市の姿と一致しています。

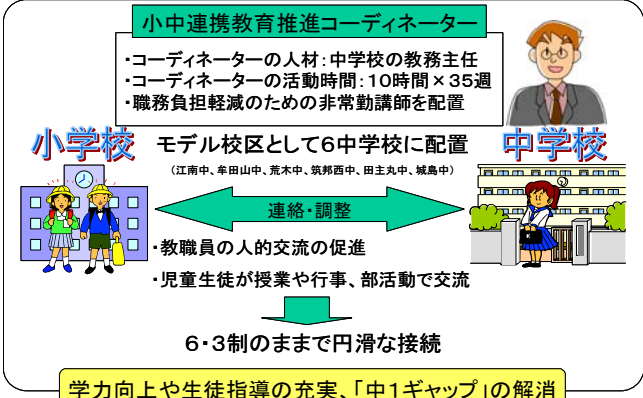
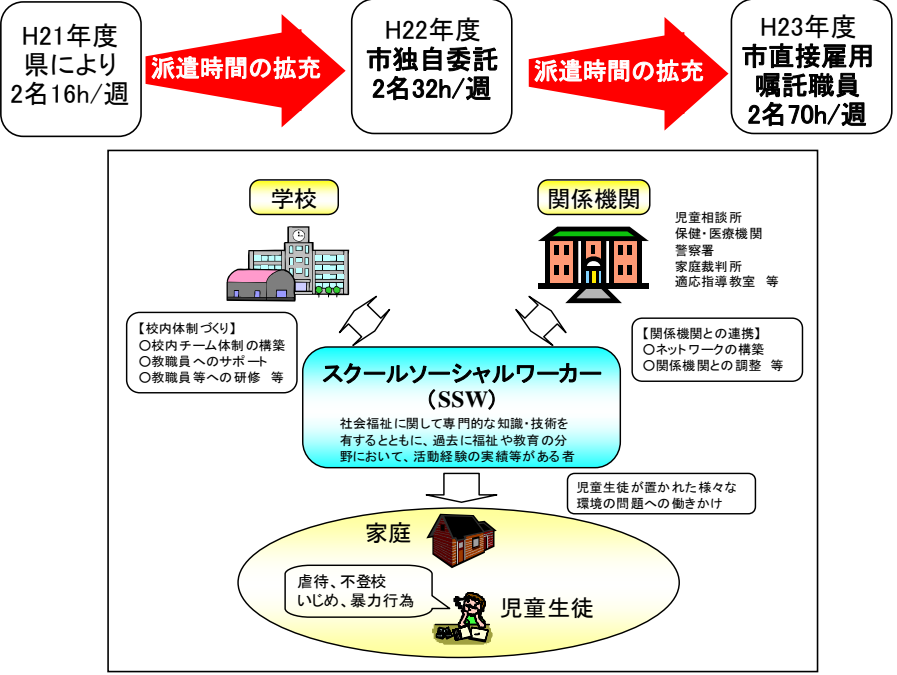
また、事業名の下に **新規** の表記は、その事業が新規事業であるか、事業の一部が新規取り組み項目であることを示しています。

なお、22年度3月補正に前倒し計上した事業費についても、一部掲載しています。

保育所待機児童支援事業 1,981千円	認可保育所に入所を希望しながら、入所できない「待機児童」の保護者に対し、届出保育施設の利用料の一部を助成する。	子育て支援部
病児・病後児保育事業 32,006千円	病気やその回復期にある児童等を一時的に預かる、病児・病後児保育を実施する。 ○病児・病後児保育事業委託等 32,006千円 ◇実施場所 ・聖マリア病院(マリアン・キッズ・ハウス) 定員6人 ・久留米大学医療センター(エンゼルキッズ)定員4人 ※利用料金 2,000円、昼食・寝具代等は別途	子育て支援部
学童保育所整備・運営事業 416,270千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div>	合併後、これまで未統一であった学童保育所指導員の待遇や配置基準を統一し、利用児童が増え、手狭になっている施設の増改築を行う。 ○学童保育所運営委託 334,231千円 うち指導員人件費 263,446千円 ○学童保育所整備 80,556千円 ・篠山校区学童保育所整備事業(定員40人→100人) 55,936千円 【新規】 ・西国分校区学童保育所増築(定員110人→160人) 24,620千円 【新規】	教育部
発達支援事業 31,936千円	発達の遅れや障害を有する幼児を対象に、相談・療育・訓練の発達支援事業を実施する。 ○発達支援訓練事業委託(定住自立圏形成基金を充当) 15,613千円 ○発達相談講師謝金 4,648千円 ○専任非常勤保育士賃金等 9,585千円 < 拡充 > ○発達相談システム改修関係経費等 2,090千円	子育て支援部
小児救急医療事業 12,145千円	小児科医などの団体・関係機関と連携して、年間を通して準夜間帯(19～23時まで)に小児救急患者を受け入れる久留米広域小児救急センターを運営する。 ○久留米広域小児救急医療事業負担金 12,145千円 ※定住自立圏形成基金を充当 ・実施主体:久留米広域市町村圏事務組合 ・運営主体:久留米医師会 ・実施場所:聖マリア病院救急医療センター1階 ・時間帯 :通年準夜帯(19～23時) ・総事業費:30,844千円(人件費等)	健康福祉部
母子保健事業【健診】 359,493千円	病気や発達の遅れなどの早期発見や、身体面・精神面の健やかな発育を支援する乳幼児健診と、安全な出産や妊婦と胎児の健康の保持増進のための妊婦健診を行う。 ○乳幼児・妊婦健診委託料等 356,542千円 ・乳幼児健診(4ヶ月、10ヶ月、1歳6ヶ月、3歳児) 69,342千円 ・妊婦健診(※) 287,200千円 ※HTLV-1(ヒトT細胞白血病ウイルス1型)抗体検査を含む。	健康福祉部

②教育安心のまち

学習習慣定着支援事業 2,055千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div>	児童・生徒に対し、市内の大学生等のボランティアを活用し、週1回の学習支援を行う。 ○小学校:11校 1,365千円 ○中学校:6校 690千円 	教育部
--	---	-----

<p>発達障害早期総合支援事業</p> <p>5,135千円</p>	<p>教育的支援が必要な子どもの健やかな成長を支援するため、就学に向けた保護者の相談事業の実施や、発達障害のある子どもを対象にサマースクール事業を行うNPO法人に対し助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○すくすく発達相談教室(なんくん教室) 4,006千円 < 拡充 > ○発達相談教室指導者謝金 1回4H→5Hへ拡充 ○サマー・トリートメント・プログラム事業補助金 1,129千円 	<p>教育部</p>
<p>小中連携教育推進コーディネーター活用事業</p> <p>5,690千円</p>	<p>中1ギャップの解消を目指し、小中学校の綿密な連携を図るため、中学校の教務主任をコーディネーターに指名する。(6校で実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○代替非常勤講師の雇用(6人) 5,690千円 	<p>教育部</p>
<p>スクールソーシャルワーカー活用事業</p> <p>6,213千円</p>	<p>家庭環境等に問題を抱えた生徒の問題解決のために、医療機関や児童相談所等関係機関に働きかけを行うソーシャルワーカーを派遣する。 < 拡充 ></p> 	<p>教育部</p>
<p>特別支援教育支援員活用事業</p> <p>75,600千円</p>	<p>学習面や生活面で、特別な支援を要する児童生徒のための支援員を配置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校支援員(通常学級35学級、特別支援学級32学級) 55,200千円 ○中学校支援員(通常学級24学級、特別支援学級9学級) 20,400千円 	<p>教育部</p>
<p>医療的ケア対応事業</p> <p>9,583千円</p>	<p>久留米特別支援学校で医療的ケアを要する児童・生徒のため、看護師を派遣する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○看護師派遣委託(3人分)等 9,583千円 < 拡充 > ※対象者数 H22:10名 ⇒ H23:13名 H21 県配置看護師 1人 市配置看護師 1人(4H:1名) H22 県配置看護師 0人 市配置看護師 2人(8H:1名、4H:1名) H23 県配置看護師 0人 市配置看護師 3人(8H:1名、4H:2名) 	<p>教育部</p>

<p>生徒指導サポーターの活用</p> <p>12,030千円</p>	<p>不登校や不登校傾向、生徒指導上の課題のある児童への支援、援助を行うために、小学校(8校)に生徒指導サポーターを配置する。 ○生徒指導サポーターの配置(8人) 12,030千円</p>	<p>教育部</p>
<p>生徒指導充実事業(専任生徒指導教員の配置)</p> <p>15,400千円</p> <p>新規</p>	<p>生徒指導教員が、不登校や非行問題に専任で対応できるように、代替の非常勤講師を配置する。 ※現在の県配置:7校 → 残り10校に市単独で配置し、市立中学校全校に配置。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center; background-color: #00a0e3; color: white; padding: 2px;">地域</p> <p>校区青少年育成協議会 主任児童委員 コミュニティーセンター</p> <p>○地域との密接かつ良好な関係づくり</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center; background-color: #00a0e3; color: white; padding: 2px;">家庭</p> <p>○保護者に対する支援、相談</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center; background-color: #00a0e3; color: white; padding: 2px;">関係機関</p> <p>他の中学校 児童相談所 警察署 家庭裁判所 青少年育成課</p> <p>○関係機関との密接かつ良好な関係づくり</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>↓ 密接かつ良好 ↓</p> <p>↓ 密接かつ良好 ↓</p> <p>↓ 密接かつ良好 ↓</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p style="background-color: #00a0e3; color: white; padding: 5px; display: inline-block;">生徒指導対策教員</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 30%;"> <p style="text-align: center; background-color: #00a0e3; color: white; padding: 2px; border-radius: 10px;">生徒への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日常の行動観察と指導 ○相談業務 ○生徒の実態把握(未然防止) ○問題行動生徒への直接指導、支援 ○不登校生徒対応 </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p style="background-color: #00a0e3; color: white; padding: 2px; display: inline-block;">学校</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p style="text-align: center; background-color: #00a0e3; color: white; padding: 2px; border-radius: 10px;">校内体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校内チーム体制の構築 ○教職員へのサポート ○教職員等への研修 等 </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p style="background-color: #00a0e3; color: white; padding: 5px; display: inline-block;">非常勤講師による持ち授業時数の軽減</p> </div>	<p>教育部</p>
<p>少人数授業の実施(小2・3 中1)</p> <p>64,620千円</p>	<p>少人数授業の実施のため、1学級35人を超える場合に、市単独で非常勤講師を配置する。 ○小学校非常勤講師(20人) 45,350千円 ○中学校非常勤講師(11人) 19,270千円 ※対象学年:H22:小1~3年生→H23:小2・3年生 (H23年度より、小1は国庫負担による35人学級が実施される)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p style="background-color: #00a0e3; color: white; padding: 2px; display: inline-block;">児童生徒の入学時のストレス軽減</p> <p style="background-color: #00a0e3; color: white; padding: 2px; display: inline-block;">市民の学力低下への不安</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="background-color: #00a0e3; color: white; padding: 2px; border-radius: 10px;">低学年期の「きめ細かな」授業の実施</p> <p>国語・算数を中心に</p> </div> <div style="font-size: 2em;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="background-color: #00a0e3; color: white; padding: 2px; border-radius: 10px;">中学校入門期の「きめ細かな」授業の実施</p> <p>数学、国語、英語などの教科から</p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">つまづき防止 幼稚園・保育園と小学校、小学校と中学校のスムーズな接続</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="background-color: #00a0e3; color: white; padding: 2px; display: inline-block;">市独自の少人数授業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ★小学校2・3年生、中学校1年生を対象 ★習熟度別や課題別等多様な学習形態で少人数による授業の実施 ★1学級あたり35人を規準に必要な教員を算出し、市独自に雇用 </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px; background-color: #00a0e3; color: white; padding: 5px; display: inline-block;">子どもたちへの効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎理解度に応じたきめ細やかな授業による確かな学力の育成 ◎教師への質問、授業中の発表の機会が増える ◎教師の目が行き届き、ほめる・励ます機会が増える ◎特別な教育的支援を必要とする子どもへの対応 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; font-size: 0.8em;"> <p>平成23年度実施 篠山・東国分・南・合川・山川・上津 長門石・高良内・大善寺・善導寺・青峰 津福・田主丸・大城・城島 の小学校15校 城南・江南・牟田山・諏訪・良山・明星 宮ノ陣・筑邦西・屏水・青陵・三潁 の中学校11校</p> </div> </div>	<p>教育部</p>
<p>指導書・副読本整備事業</p> <p>122,041千円</p>	<p>H23年度に施行される学習指導要領の改訂に伴い、指導書・副読本を整備する。 ○小学校教師用指導書(11教科分) 108,087千円 ○小学校児童・教師用副読本(体育・道徳) 12,724千円 ○中学校生徒・教師用副読本(道徳) 1,230千円</p>	<p>教育部</p>
<p>青木繁展・高島野十郎里帰り展鑑賞事業</p> <p>新規 3,462千円</p>	<p>情操教育・美術教育の振興のため、市立中学校1年生全員を対象に、石橋美術館にて行われる特別展(「青木繁展」「高島野十郎・里帰り展」)を鑑賞する。</p>	<p>教育部</p>

③人権が守られるまち

<p>男女共同参画行動計画の総合的推進事業</p> <p>2,464千円</p>	<p>男女共同参画社会の実現をめざして、平成23年度からの第3次男女共同参画行動計画・第1期実施計画の着実な推進に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○男女平等を進める条例の普及・推進 970千円 ○久留米市男女共同参画白書の作成等 174千円 ○久留米市男女共同参画推進ネットワーク補助金 515千円 <p>[3月補正] ODV対策基本計画の推進 805千円 <拡充></p>	<p>市民部</p>
<p>DV被害者支援の充実</p> <p>2,279千円</p> <p>新規</p>	<p>DV根絶に向けた意識づくりの醸成と、DV被害者支援の体制の充実を図るため、デートDVの啓発資料作成やDV防止講演会の開催、被害者支援ボランティアの育成等を行う</p> <p>[3月補正]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多言語によるDV相談情報カード作成等 135千円 【新規】 ○ODV被害者支援人材育成委託 761千円 【新規】 ○デートDV啓発資料作成 478千円 【新規】 ○デートDV防止出前啓発講座等 425千円 <拡充> ○ODV被害者支援システムの構築調査 197千円 <拡充> ○暴力撤廃キャンペーン事業、DV防止講演会等 283千円 	<p>市民部</p>
<p>DV対策支援事業</p> <p>5,412千円</p> <p>新規</p>	<p>DV被害者の自立支援活動グループが実施する相談事業や自立に向けた心身回復事業などの被害者支援事業に対して経費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ODV対策支援事業費補助金 1,000千円 <p>[3月補正] ODV対策支援事業費補助金 4,412千円 【新規】</p>	<p>子育て支援部</p>
<p>児童虐待対策事業</p> <p>4,257千円</p>	<p>スーパーバイザーの活用、専門研修への参加及び地域への啓発の強化など児童虐待対策強化の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○要保護児童対策地域協議会助成 980千円 ○児童虐待対策の強化 2,314千円 <拡充> ・スーパーバイザー謝金 1,720千円 ・相談員研修等 367千円 ・地域への啓発費 227千円 ○子どもの支援プログラム事業費補助金 521千円 ○養育環境改善家事援助事業委託 442千円 	<p>子育て支援部</p>

④その他

<p>子ども手当の支給</p> <p>7,227,108千円</p>	<p>次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、中学校修了前までの子どもを養育している方に子ども手当を支給する。 (支給額)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3歳未満の子ども一人につき月額20,000円 <拡充> ・3歳以上中学校修了前までの子ども一人につき月額13,000円 <div data-bbox="422 1422 1300 1870" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>月額 20,000円</p> <p>月額 13,000円</p> <p>月額 10,000円</p> <p>月額 5,000円</p> <p>子ども手当・児童手当ともに所得制限なし</p> <p>子ども手当 国負担</p> <p>児童手当 国・地方・事業主が負担</p> <p>三歳未満 小学校修了前 中学校修了前</p> </div>	<p>子育て支援部</p>
<p>青少年の居場所づくり事業</p> <p>4,851千円</p>	<p>「遊び・非行型」と言われる無職少年に対し、生活改善の指導や基本的知識の習得を図りながら、就職等に必要の支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青少年支援活動委託料 3,623千円 <拡充> 支援活動コーディネーター 1人 → 2人 ○施設借上げ料等 1,228千円 <p>※支援の実績:H21年度末:13名 → H22年11月:64名</p>	<p>教育部</p>

(2)医療、福祉など安心できる地域づくり

①健康・医療安心のまち

<p>田主丸複合施設建設事業 ＜地域保健センター機能分＞ 103,050千円</p> <p>新規</p>	<p>地域の保健活動の拠点として、田主丸複合施設内に地域保健センターを整備する。</p> <p>◇施設概要:診察室・相談室・多目的室・授乳室・調理実習室(共用)等 ◇整備面積:地域保健センター機能分:809.5㎡ (継続費 H23～24年度 総額:257,624千円) ※田主丸複合施設全体については、41ページに記載。</p>	<p>健康福祉部</p>
<p>(仮称)南部保健 センター建設事業 190,990千円</p> <p>新規</p>	<p>市の南部地域を管轄する保健センター施設を整備する。</p> <p>○実施設計・地質調査委託 16,009千円 ○用地取得 174,981千円</p> <p>◇整備予定地:上津1丁目 ◇施設概要:受付(執務室)・相談室・会議室等 ◇土地取得面積 1,531㎡</p>	<p>健康福祉部</p>
<p>健康久留米21事業 17,846千円</p> <p>新規</p>	<p>全ての市民が健康で心豊かに生活できる活力ある社会を目指し、地域特性に応じた健康に関する生活習慣の数値目標を定めた計画「健康くめ21」を推進することで、「自分の健康は自分で守り、つくる」という健康づくりに対する市民意識の醸成を図る。</p> <p>【主な事業】</p> <p>○乳幼児歯科保健事業 6,054千円 ○バイバイ・メタボ事業 1,891千円【新規】 ⇒生活習慣病予防対策:保健師による個別指導等 ○健康づくり推進員事業(フォロー研修) 2,007千円 ○地域健康づくりリーダー育成事業 1,118千円 ○ラジオ体操推進事業 250千円</p>	<p>健康福祉部</p>
<p>予防接種費 1,252,963千円</p>	<p>免疫を確保し、感染症予防とまん延防止を図るため、予防接種法に基づく定期予防接種として、各種の予防接種を実施する。また、疾病の発生及びまん延の予防のため、子宮頸がん予防ワクチン等の予防接種を実施する。</p> <p>○予防接種等委託 1,240,662千円 ・インフルエンザ、日本脳炎、麻しん風しん混合など 538,452千円 ・子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、 小児用肺炎球菌ワクチン 702,210千円</p>	<p>健康福祉部</p>
<p>健康増進事業【健診】 525,432千円</p> <p>新規</p>	<p>市民の健康寿命を延伸するため、各種がん検診等の健康増進事業を実施する。</p> <p>【主な事業】</p> <p>○健康診査・がん検診等委託 463,735千円 ・胃がん、大腸がん、女性特有のがん(子宮がん、乳がん)等の検診など ○働く世代への大腸がん検診 47,090千円【新規】 ・対象者に無料クーポンを送付するなど、受診率の向上を図る。 ・対象者:約21,000人 H23.4.1で年齢到達者(40歳、45歳、50歳、55歳、60歳)</p>	<p>健康福祉部</p>

②福祉充実のまち

<p>自殺対策事業 5,617千円</p>	<p>自殺を社会全体で取り組む問題としてとらえ、関係機関との連携を強化し、情報共有を図る自殺対策連絡協議会を開催する。また、自殺に関する知識の普及啓発や自殺企図者等への支援を行える人材の養成事業等を実施する。</p> <p>○精神保健福祉相談 1,021千円 ○自殺に関する知識等の普及啓発事業 2,794千円 ○自殺企図者等への支援を行える人材の養成事業 1,273千円 ○自殺対策連絡協議会 329千円 ○自死遺族支援事業(わかち合いの会) 60千円 ○職域メンタルヘルス連絡会議 140千円</p>	<p>健康福祉部</p>
<p>障害者福祉施設 整備促進事業 26,198千円</p>	<p>障害者福祉の向上を図るため、障害者に関する社会福祉施設等の施設整備に係る経費の一部を助成する。</p> <p>○就労訓練設備等整備事業費補助金(3件) 15,540千円 ○障害者就労訓練設備等整備事業費補助金 10,000千円</p>	<p>健康福祉部</p>

地域福祉計画策定 推進事業 12,057千円	地域全体で要援護者の生活上の課題解決を目指すため、地域福祉計画の策定・推進に取り組む。また、災害時における要援護者支援体制の構築を図るため、災害時要援護者支援プランの推進に取り組む。 ○地域福祉計画策定推進事業 9,669千円 ○災害時要援護者支援事業(名簿作成など) 2,388千円	健康福祉部
高等技能訓練促進 事業 77,786千円	ひとり親家庭の保護者の資格取得を促進するため、訓練促進費等を支給する。 ○訓練促進費及び一時金 72,610千円 ・母子<国補助事業> 訓練促進費 71,910千円、一時金700千円 ・父子<市単独事業> 5,176千円 訓練促進費 5,076千円、一時金100千円	子育て支援部

③みんなで安全に取り組むまち



セーフコミュニティ 認証取得事業 8,286千円	WHOセーフコミュニティ協働センターが認証する「セーフコミュニティ」の取得に向け、地域の安全課題の把握、安全・安心の向上のための諸施策の体系的実施、成果の科学的評価などの活動に積極的に取り組む ○事故・外傷等に関する実態調査委託料 2,625千円 ○コーディネーターに係る委託料等 2,388千円 ○市民等への普及啓発費用 1,458千円	健康福祉部
暴力追放推進協議会 助成 6,586千円	暴力追放市民総決起大会の開催や校区等における暴走運動の支援などをはじめ、地域住民による暴力団事務所等の撤去訴訟の財政的支援など、日常生活に密着した根気強い暴力団排除活動に対して助成する。 ○暴走大会等の協議会事業補助金 4,486千円 ○訴訟支援事業補助金 2,100千円	総務部
地域防犯推進事業 2,773千円	防犯まちづくり推進計画に基づき、市、市民、事業者及び警察などの関係機関等と連携し、各種の防犯事業を推進する。 ○地域防犯対策の推進 1,643千円 ・防犯まちづくり推進事業 ・安全安心まちづくり防犯モデル事業 ・青色回転灯パトカー配備モデル事業 他 ○文化街警察官詰所にかかる経費 1,130千円	総務部
地域防災力の向上 29,356千円	久留米市の防災力向上のため、防災体制資機材の整備を行うとともに、市民が組織する自主防災組織への活動支援を行う。 【主な事業】 ○防災無線等整備事業 4,367千円 ○緊急告知FMラジオシステム保守管理委託 3,407千円 ○自主防災組織助成資機材購入費 3,147千円 【3月補正】 ○防災備蓄品の購入 6,917千円 <<拡充>>	都市建設部
防犯灯設置推進事業 66,855千円	犯罪を未然に防止し、生活環境の向上を図るため、自治会等の住民組織が設置する防犯灯について、設置費の全額助成を行う。 ○防犯灯設置費助成(約1,400基分) 55,167千円 <<拡充>> 【防犯灯設置・維持管理制度】 ・設置者 住民組織 ・維持管理者 住民組織 ・設置費補助 全額(種類毎の限度額あり) ・維持管理費補助 なし(経過措置あり)	都市建設部



<p>耐震改修促進事業</p> <p>23,530千円</p>	<p>S56年以前に建てられた民間建築物の耐震化率を、H27年度末までに90%にすることを旨とし、木造住宅の耐震改修費等の一部を助成する。</p> <p>○木造住宅耐震化事業費助成 23,000千円</p>	<p>都市建設部</p>
<p>消防団格納庫整備事業</p> <p>136,804千円</p>	<p>地域における消防力の強化を図るため、消防団活動の拠点施設である分団格納庫の整備を進める。</p> <p>○北野支団第36分団第1部(大城)格納庫建設 56,960千円</p> <p>○城島支団第38分団(城島)格納庫建設 61,020千円</p> <p>○消防団格納庫環境改善等 14,316千円</p>	<p>都市建設部</p>
<p>公営住宅等建替事業</p> <p>2,320,207千円</p>	<p>老朽化した市営住宅の建替えを行う。特に市営老朽木造住宅の解消については、H25年度を目途に積極的に取り組む。 《拡充》</p> <p>[中期ビジョンによる公営住宅建替事業進捗率 H23年度末 約14%(竣工ベース)]</p> <p>○部京住宅No.1棟建設工事 300,568千円 (継続費 H22～23年度 総額:417,055千円)</p> <p>○部京住宅No.2棟設計・建設工事 100,368千円 (継続費 H23～25年度 総額:230,720千円)</p> <p>○青木団地No.1棟建設工事 369,332千円 (継続費 H22～23年度 総額:476,000千円)</p> <p>○青木団地No.2棟設計・建設工事 108,741千円 (継続費 H23～25年度 総額:247,070千円)</p> <p>○暁住宅No.6棟建設工事 827,114千円 (継続費 H23～24年度 総額:1,073,082千円)</p> <p>○北崎住宅No.1棟建設工事 338,310千円 (継続費 H23～24年度 総額:432,600千円)</p> <p>○寺山住宅No.1棟設計・造成 60,167千円 (継続費 H23～25年度 総額:519,700千円)</p> <p>○合川住宅No.1棟設計・造成 59,711千円 (継続費 H23～25年度 総額:731,000千円)</p> <p>○福光団地No.1棟設計・造成 81,205千円 (継続費 H23～25年度 総額:839,100千円)</p> <p>○大善寺団地No.7、8棟設計 71,305千円</p> <div data-bbox="464 1061 1230 1487" style="text-align: center;"> <p>部京住宅No.1棟完成イメージ</p>  </div>	<p>都市建設部</p>
<p>住宅耐久性向上事業</p> <p>344,200千円</p>	<p>市営住宅の安全性と快適性の確保のため、外壁改修や給湯設備の設置等を行う。</p> <p>[3月補正]</p> <p>○給湯設備設置(200戸) 124,000千円 《拡充》</p> <p>○外壁改修(192戸) 178,600千円 《拡充》</p> <p>○屋上防水(166戸) 29,600千円 《拡充》</p> <p>○ガス管改修(70戸) 12,000千円 《拡充》</p>	<p>都市建設部</p>

<p>学校施設の整備充実</p> <p>1,249,816千円</p>	<p>各種学校の校舎、屋内運動場の耐震化を図り、施設の安全性を確保するとともに、校舎の大規模改造工事やプール改築を行うことにより、教育環境の改善を図る。 ※学校校舎等耐震化率 (小中学校)H22末:73.5% H23末:81.4% H24末:91.8% H25末:100% (全施設)H22末:69.5% H23末:76.8% H24末:86.6% H25末:96.3%</p> <p>○校舎等耐震補強事業 247,518千円 ・小学校(校舎・屋体の耐震診断・設計) 152,179千円 ・中学校(校舎の耐震診断・設計) 26,473千円 ・特別支援学校(校舎・屋体の耐震診断) 18,210千円 ・高等学校(校舎・屋体の耐震診断) 50,656千円</p> <p>○プール整備事業(荒木中学校) 118,035千円 ○小学校施設の整備充実 610,611千円 ・校舎大規模改造工事(3校) ・屋体改築(1校) ・校舎等大規模改造設計(7校) ・その他事務費</p> <p>[3月補正] ○小学校 ・耐震補強工事(10校) 273,652千円</p>	<p>教育部</p>
<p>学校施設維持管理事業</p> <p>928,056千円</p>	<p>施設の維持管理に重点をおいた改修工事を計画的に実施し、児童・生徒の安全確保を図るとともに、快適な学習環境の維持に努める。《拡充》 【主な事業】</p> <p>○小学校 65,862千円 ・防水改修(5校) 44,341千円 ・屋体屋根改修(1校) 21,521千円 ○中学校 35,759千円 ・防水改修(2校) ○特別支援学校 16,016千円 ・防水改修 ○高等学校(久留米商業) 146,375千円 ・外壁改修 121,105千円 ・防水改修 25,270千円</p> <p>[3月補正] ○小学校 ・外壁改修(7校) 276,448千円 ・屋体屋根改修(1校) 20,447千円 ○高等学校(久留米商業) ・屋体屋根改修 39,123千円</p>	<p>教育部</p>


④環境政策先進のまち

<p>環境負荷低減 行動推進事業</p> <p>51,578千円</p> <p>新規</p>	<p>市民、事業者と協働で、地球温暖化防止活動を推進するための基礎となる「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定し、「再生可能エネルギーの利用及び省エネ化の促進」「低炭素社会の形成」等の施策を実施する。</p> <p>○地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定 1,747千円 <再生可能エネルギーの利用及び省エネ化の促進> ○事業所等省エネ機器等の導入助成 10,000千円 ○住宅用太陽光発電システム設置費助成 30,000千円 <市民・事業者との協働による取組の推進> ○エコ活動推進事業(くるめエコ・パートナー) 257千円 ○環境共生都市づくり協定 50千円 ○エコアクション21認証取得助成 1,200千円 <低炭素型都市の形成> ○屋上・壁面・駐車場緑化整備費助成 6,000千円 ○緑のカーテン設置事業 1,000千円 ○緑のカーテンモニター事業 446千円【新規】 ⇒公募モニターによる省エネ効果の検証</p>	<p>環境部</p>
--	---	------------

<p>ごみ減量・分別リサイクル推進事業</p> <p>864,577千円</p> <p>新規</p>	<p>ごみ収集運搬業務委託等を行い、資源循環型社会の構築を目指す。</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生ごみリサイクル 2,508千円 <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ処理容器モニター事業 500千円【新規】 <ul style="list-style-type: none"> ⇒公募モニターによる生ごみ処理効果の検証 ・生ごみ減量ハンドブック作成 200千円【新規】 <ul style="list-style-type: none"> ⇒生ごみ減量の手法を紹介するための小冊子を作成 ・生ごみリサイクルリーダー育成 385千円【新規】 <ul style="list-style-type: none"> ⇒生ごみ堆肥化等の手法を指導するリーダーの育成 ○資源物持ち去り行為防止事業 1,660千円【新規】 <ul style="list-style-type: none"> ⇒資源物の持ち去り禁止看板の設置による啓発等 ○可燃物・粗大ごみ等収集運搬業務委託費 560,986千円 ○資源ごみ収集運搬業務等委託費 68,155千円 ○収集容器配布回収等委託費 55,395千円 ○古紙・布類回収事業補助金 35,700千円 ○廃棄物減量等推進員報酬(計778人) 37,644千円 ○分別推進事業費補助(各校区及び集積所管理者等) 28,320千円 	<p>環境部</p>					
<p>新中間処理施設整備事業</p> <p>45,476千円</p>	<p>市内南北2ヶ所体制で廃棄物を長期安定的に処理することを目指し、宮ノ陣八丁島地区に環境負荷の少ない新中間処理施設を整備する。</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新中間処理施設整備事業 10,455千円 <ul style="list-style-type: none"> ・予定地周辺河川等水質検査 ・広報紙作成・配送 ・事業者選定委員会 ○新中間処理施設建設事業 620千円 <ul style="list-style-type: none"> ※参考: H22年度からH23年度への繰越明許費 ・敷地造成・調整池整備関係(設計、調査、補償他) 102,463千円 ・上下水道設計委託 18,805千円 ・排水路設計委託 8,385千円 ○新中間処理施設周辺整備事業(道路整備) 34,261千円 <p>施設概要</p> <p>◆焼却(熔融)処理施設 焼却(熔融)処理施設の処理方式としては、次の3方式より選定予定</p> <table border="1" data-bbox="454 1182 1173 1236"> <tr> <td>ガス化熔融炉(シャフト式)の場合 220t/日(110t/24h×2基)</td> <td>ストーカ炉+灰セメント化の場合 ストーカ炉190t/日(95t/24h×2基)</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="454 1249 821 1326"> <tr> <td>ストーカ炉+灰熔融炉の場合 ストーカ炉190t/日(95t/24h×2基) 灰熔融炉 42t/日(42t/24h×1基)</td> </tr> </table> <p>◆粗大処理施設</p> <table border="1" data-bbox="454 1370 774 1402"> <tr> <td>不燃物・金属処理施設 37t/5h</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="454 1415 805 1447"> <tr> <td>可燃性粗大ごみ破碎設備 25t/5h</td> </tr> </table> <p>◆リサイクル関連施設 ビン・カン・ペットボトルなど資源物の保管、選別、圧縮・梱包施設</p>  <p><イメージ図></p>	ガス化熔融炉(シャフト式)の場合 220t/日(110t/24h×2基)	ストーカ炉+灰セメント化の場合 ストーカ炉190t/日(95t/24h×2基)	ストーカ炉+灰熔融炉の場合 ストーカ炉190t/日(95t/24h×2基) 灰熔融炉 42t/日(42t/24h×1基)	不燃物・金属処理施設 37t/5h	可燃性粗大ごみ破碎設備 25t/5h	<p>環境部</p>
ガス化熔融炉(シャフト式)の場合 220t/日(110t/24h×2基)	ストーカ炉+灰セメント化の場合 ストーカ炉190t/日(95t/24h×2基)						
ストーカ炉+灰熔融炉の場合 ストーカ炉190t/日(95t/24h×2基) 灰熔融炉 42t/日(42t/24h×1基)							
不燃物・金属処理施設 37t/5h							
可燃性粗大ごみ破碎設備 25t/5h							
<p>上津クリーンセンター改修事業</p> <p>860,416千円</p>	<p>老朽化した上津クリーンセンターの焼却施設を年次計画で改修を行い、長期にわたり安定した施設運転の継続を図る。 (継続費 H23～24年度 総額 1,285,717千円)</p> <p><スケジュール></p> <ul style="list-style-type: none"> ○H23～24年度 前期改修工事(電算システム・計装類等) ○H27年度以降予定 後期改修工事(ごみクレーン、灰クレーン等)  <p>電算システム</p>  <p>炉ボイラ過熱管</p>  <p>高・低圧蒸気復水器</p>	<p>環境部</p>					

<p>3R推進事業</p> <p>504千円</p> <p>新規</p>	<p>毎月第3日曜日に上津クリーンセンター内のリサイクルハウスで開催している「宝の市」にあわせて、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進を図るために、フリーマーケットや生ごみ堆肥化教室などのイベントを実施する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>環境部</p>
<p>環境基本計画 推進事業</p> <p>4,449千円</p> <p>新規</p>	<p>久留米市環境基本計画及び行動計画に基づき、環境先進都市づくりを推進する。市民・事業者とのパートナーシップを強化するとともに、環境学習・啓発事業の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境カレッジ(環境問題に関する市民向け講座) 468千円【新規】 ⇒環境問題に関する市民向け講座(年6回)を開催 ○エコビジネスセミナー(市内企業向けセミナー) 113千円【新規】 ⇒エコビジネスセミナーを久留米ビジネスプラザ(年1回)にて開催 ○環境フェア(6月実施予定) 2,499千円 < 拡充 > ○環境啓発等 1,369千円 	<p>環境部</p>

⑤市民との協働がみえるまち

<p>協働推進事業</p> <p>1,305千円</p> <p>新規</p>	<p>市民と行政の協働を今後さらに推進するため、行政内外の総合調整を行う部署を設置し、庁内研修、市民活動団体等との意見交換等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○広報紙作成等 308千円 ○市政パートナーパンフレット作成 100千円 ○調査研究・庁内研修等 897千円 	<p>企画財政部</p>
<p>市民活動促進事業</p> <p>475千円</p>	<p>市民活動促進検討委員会からの答申を受け、市民活動の促進を目的とした条例の制定に向けた取組みを行う。条例制定後はワークショップを開催し、条例の周知と市民活動の活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民ワークショップ開催(2回) 206千円 ○市民活動促進リーフレット作成 269千円 	<p>市民部</p>
<p>校区コミュニティ組織 運営費補助事業</p> <p>473,117千円</p>	<p>校区コミュニティ組織(旧市27校区及びH23年度設立の旧四町19校区)の運営に係る経費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校区コミュニティ組織運営費補助 468,169千円 <ul style="list-style-type: none"> ・旧市 27校区 316,712千円 ・旧四町19校区 151,457千円 < 拡充 > 	<p>市民部</p>
<p>校区コミュニティセンター 建築費補助事業</p> <p>80,092千円</p>	<p>校区コミュニティセンターや小地域公民館等の建築や改修に係る経費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新築工事(小地域2件) 17,520千円 ○補修等工事(校区6件、小地域21件) 62,275千円 <div style="text-align: center;"> <p>鳥飼校区コミュニティセンター</p>  </div>	<p>市民部</p>

<p>校区コミュニティセンター 建築費補助事業 (旧4町分)</p> <p>168,276千円</p> <p>新規</p>	<p>旧四町地域における校区コミュニティ活動拠点(本施設及び暫定施設)の整備に係る、用地購入や建築費等の助成や整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新築工事(1校区) 79,849千円 ○増築工事(1校区) 37,000千円 ○耐震診断(1校区) 2,000千円 ○土地購入費(2校区) 15,701千円 ○測量委託料(4校区) 1,900千円 ○備品購入(7校区) 3,900千円 ○田主丸複合施設建設<校区コミュニティセンター機能分> 27,926千円 <p>◇整備面積:田主丸校区コミュニティセンター機能分:346.2㎡ (継続費 H23~24年度 総額:69,814千円) ※田主丸複合施設全体については、41ページに記載。</p>	<p>市民部</p>
<p>自治会活動支援事業 (旧4町分)</p> <p>20,603千円</p> <p>新規</p>	<p>全市的なコミュニティ制度の統一に伴う旧四町地域への補助制度の変更により、影響を受ける自治会の事業等に対して、激変緩和のための支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○補助金上限額(年額):計 20,603千円 自治会が受ける影響額に対し、各地域毎の合計額の1/2を上限に助成する。 ・田主丸地域 6,204千円 ・城島地域 5,176千円 ・北野地域 4,358千円 ・三潁地域 4,865千円 ○補助対象事業:自治会が主催または財政負担を行う事業	<p>市民部</p>
<p>校区コミュニティ組織 早期定着支援事業 (旧4町分)</p> <p>34,050千円</p> <p>新規</p>	<p>旧四町地域の校区コミュニティ組織に対し、設立当初の運営等に必要な財源支援と、校区コミュニティ組織の早期定着を図るために支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交付金額(年額):計 34,050千円 ・田主丸地域 8,850千円 ・城島地域 8,000千円 ・北野地域 8,200千円 ・三潁地域 9,000千円 ○補助対象事業:校区の事業費、組織運営費、施設維持管理費	<p>市民部</p>
<p>まちづくり振興事業</p> <p>35,124千円</p>	<p>個性豊かな地域社会の振興・発展に資することを目的として、自治会や校区祭り実行委員会等が実施するまちづくり事業に対して経費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まちづくり推進事業費補助金 34,700千円 ・校区祭り実行委員会等 7,200千円 ・自治会等 27,500千円 	<p>市民部</p>

⑥その他

<p>団塊世代等社会参加 促進事業</p> <p>1,240千円</p> <p>新規</p>	<p>高齢者人口の急激な増加が見込まれる中、団塊世代を対象に、生きがいづくりに繋がる社会参加のあり方等について、ニーズ調査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○団塊世代意識調査業務委託 1,071千円 <p>※久留米市の団塊世代(昭和22年~24年生まれの人)は15,452人 人口の5.1%を占める(平成22年10月1日現在)</p>	<p>健康福祉部</p>
<p>介護人材雇用促進事業</p> <p>8,499千円</p> <p>新規</p>	<p>短期間の実務経験を通して介護業務を正しく理解してもらい、介護分野における人材不足解消と定着率の向上を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護有資格者実務経験事業委託 8,499千円 ・有期雇用者に係る人件費(月220千円・3ヶ月・10人) 6,930千円 ・事務局人件費・広報費等 1,569千円 	<p>健康福祉部</p>


(3) 農・商・工業の元気づくり

① 中小企業が元気なまち

商工指導機関助成 73,028千円	商工業指導機関が実施する経営改善普及事業等に対し助成する。 ○久留米商工会議所補助金 17,193千円 ○久留米南部商工会補助金 (H20.4合併) 24,898千円 ○久留米東部商工会補助金 18,135千円 (東久留米商工会及び北野町商工会。H22.12調印、H23.4合併予定) ○田主丸町商工会補助金 11,002千円	商工労働部
国際経済交流事業 1,819千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div>	友好都市である中国・合肥市との交流実績を活かしながら、中国をはじめとする東アジアとの経済交流の促進を支援する。 ○「2011中国安徽(合肥)農業産業化交易会」への出展助成等 1,000千円 ○国際ビジネスセミナーの開催 695千円	商工労働部
地域商業活性化事業 111,200千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div>	市内各商工団体が実施する商品券発行事業、空き店舗対策事業等に対し助成する。 ○商品券発行事業費補助金 105,000千円 ○地域商業連携活力向上事業費補助金 3,000千円【新規】 ⇒買物弱者対策や子育て・高齢者支援などの地域コミュニティの課題解決と同時に商業活性化に取り組む商店会等に対しその経費の一部を助成 ○空き店舗対策事業費補助金 2,400千円 ○地域商業活性化支援事業費補助金 800千円	商工労働部
農商工連携支援事業 3,600千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div>	久留米市農商工連携会議で認定を受けた事業を対象に、試作品の製作費や販路開拓に係る経費等の一部を助成する。 ○事業計画の商品化にかかる経費の助成 3,000千円 ○初期段階での事業化にかかる経費の助成 600千円	商工労働部
ものづくり振興事業 40,381千円	県が承認した経営革新計画を実行する中小製造業者に対し、経営革新計画に掲げる事業の実施に必要な経費の一部を助成する。 ○ものづくり補助金(8件、上限額500万円) 40,000千円 (補助対象) 市内製造業者(補助率 1/2) 新事業の展開、販路拡大、業務改善に要する経費等が対象	商工労働部
新産業の創出支援 70,907千円	バイオ関連の実用化研究開発の支援などにより、ベンチャーの創出、地元企業のバイオ分野への新規参入等を促進することで久留米地域におけるバイオクラスター形成を目指す。 ○バイオベンチャー等育成事業費補助金 14,250千円 ○バイオ産業振興事業費補助金 17,789千円 ○バイオクラスター形成促進支援補助金 27,325千円 ○産学コーディネート促進業務委託等 3,170千円 [3月補正] ○バイオ研究設備整備費補助金 7,500千円	商工労働部
ビジネスインキュベーション支援事業 6,957千円	新技術の研究・開発の技術支援や場所の提供、また、知的財産を特許として登録し、技術や製品の付加価値を向上させるための支援を行う。 ○ビジネスインキュベーション業務委託 3,993千円 ○知的財産普及活用推進事業費補助金 2,846千円	商工労働部

道路新設改良事業 2,980,192千円	安全で安心な市民生活の確保のため、地域に密着した道路、橋りょうなどの整備及び適正な維持管理を行う。(一部再掲)				環境部 商工労働部 都市建設部	
		平成23年度				対22 増減比
		3月補正 前倒し	23年度 当初予算	合計		
	都市計画道路以外の道路新設・改良費		2,445,628	2,445,628		17.5%
	上記のうち、生活に密着した道路 (足もと道路)整備費		1,068,614	1,068,614		-3.0%
	歩道・道路反射鏡・道路標識などの 交通安全施設整備費	33,504	119,715	153,219		-2.8%
	橋りょうの新設・改良費		10,000	10,000		-94.4%
舗装・修繕など、既存道路の 維持管理経費	240,200	131,145	371,345	20.2%		
	273,704	2,706,488	2,980,192	9.3%		
橋りょう維持修繕 事業 38,366千円	橋りょうの長寿命化による維持管理コストの削減を図るために橋りょうの長寿命化修繕計画を策定する。また安全性の面から、緊急を要する橋りょうの補修も並行して行う。 ○橋りょう現況調査(橋長5m～15mの橋) 25,000千円 ○橋りょう修繕計画策定(橋長15m以上の橋) 8,000千円 ○橋りょう維持修繕(2橋) 5,366千円				都市建設部	
求職者総合支援 センター事業 7,133千円	長期求職者への就労支援のため就労サポーター(産業カウンセラー等)を配置し、カウンセリングをはじめ就労支援の充実を図る。 ○就労サポーター(産業カウンセラー等)配置 5,796千円 ○事務機器リース料等 1,337千円				商工労働部	

②農業の魅力があるまち

久留米農産物ブランド化 事業 9,621千円	「キラリ*久留米」ロゴマークを使用して、積極的に久留米産農産物のPRを行うとともに、認証制度等の調査研究を行い、販売力強化を図る。 ○久留米産農産物PRのためのロゴマーク導入費用助成 7,275千円 ○東京、大阪、福岡都市圏での情報発信(周知・PR活動) 1,198千円 ○その他久留米市産農産物のPR経費 495千円 ○久留米市農産物ブランド化へ向けた検討・支援 653千円				農政部
農産物の輸出促進事業 2,401千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div>	久留米産農産物の販路拡大を図ることを目的に、合肥市との経済交流の一環として、「2011中国安徽(合肥)農業産業化交易会」への出展(梨、農産加工品)経費の一部を助成するとともに、久留米産農産物の輸出について調査研究を行う。 ○「2011中国安徽(合肥)農業産業化交易会」への出展助成等 1,901千円 ○植木等販路拡大に関する調査・研究助成 500千円				農政部
				2010中国合肥農業産業化交易会	

<p>地産地消推進事業</p> <p>6,715千円</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">新規</div>	<p>安全安心な地場農産物の安定供給と域内流通の促進、及び農に対する市民理解の手段の一つとして、地産地消推進店を活用した様々な事業等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地場農産物による料理講習会委託 690千円 ○地産地消推進店登録制度の周知拡大 3,156千円 (H22年12月現在 登録店舗数 229店舗) ○啓発資材購入等 1,330千円 ○地産地消推進店連携事業 760千円【新規】 ⇒地産地消のPRや地産地消推進店の意識向上を図るため、地産地消推進店による市内各種イベントへの出店等を行う。 ○地産地消推進事業費助成 779千円 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>▲イベントへの「地産地消推進店」出店による地産地消PR</p> <p>▲推進店で提供されている久留米産野菜を使ったサラダ</p>	<p>農政部</p>
<p>観光農業推進モデル事業</p> <p>1,600千円</p>	<p>年間を通じた豊かな農業資源を活用し、消費者を呼び込む「観光を取り入れた農業」を推進するモデル的な取り組みに対する支援や、観光農業の広報を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光農業広報業務委託 900千円 ○観光農業推進モデル事業費補助金 700千円 <拡充> ・梨狩り:藤山町 ・柿狩り:草野町・山本町 <拡充> 	<p>農政部</p>
<p>米消費拡大推進事業費補助金</p> <p>2,400千円</p>	<p>米消費の拡大を目指し、米・米粉消費拡大推進協議会が実施する米消費の普及啓発活動に係る経費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○米普及部会(統一ブランド米PR等) 1,190千円 <拡充> ○米粉普及部会経費(米粉商品試作等) 1,190千円 	<p>農政部</p>
<p>園芸農業等総合対策事業</p> <p>597,422千円</p>	<p>収益性が高く活力ある園芸産地の確立を目指し、先進技術の導入や省力機械・施設等の設置を行う生産者に対し、経費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○活力ある高収益型園芸産地育成事業費補助金 597,422千円 <拡充> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>事業により導入された省力栽培温室</p> <p>高性能省力機械施設(施肥用機械)</p>	<p>農政部</p>

③その他

<p>多様な担い手育成事業</p> <p>11,540千円</p>	<p>基幹的な農業経営体である認定農業者や農業生産法人などを対象とした各種研修会の実施や担い手組織への活動支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認定農業者協議会補助金 2,220千円 ○担い手育成支援協議会補助金 1,500千円 ○4Hクラブ補助金 1,000千円 ○就農促進対策事業費補助金 6,120千円 ○農業サポーター講座事業 258千円 	<p>農政部</p>
<p>食育推進事業</p> <p>4,900千円</p>	<p>食育推進会議及び食育推進委員会を中心に、食と農に関する取り組みを一体的に行い、食育の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食育推進事業費補助金 4,500千円 <ul style="list-style-type: none"> ・食育講師派遣 500千円 <拡充> ・食育シンボルイベントの開催 2,500千円 <拡充> ・部会補助(地産地消、食と健康、こども食育、食の循環) 1,010千円 ・食育推進会議、委員会の経費 490千円 ○食育推進プラン事務費 400千円 	<p>農政部</p>

<p>企業誘致推進事業</p> <p>11,043千円</p> <p>新規</p>	<p>企業立地の推進のため、情報収集やPR機能の強化を図るとともに、戦略誘致産業に対して重点的・積極的な誘致活動を展開する。</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○企業誘致セミナー補助金 1,457千円 ○戦略誘致産業に係る企業分析等委託 2,000千円【新規】 ⇒立地可能性の高い企業の探索、及び当該企業に対する進出提案の検討  <p>企業誘致セミナーの様子</p>	<p>商工労働部</p>
<p>企業誘致奨励制度</p> <p>124,406千円</p>	<p>雇用機会の拡大と産業の振興を図るために、事業所の設置に対して必要な措置を行い、企業立地を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○産業立地交付金 110,134千円 ・企業立地のための用地購入費等に対する助成 ○産業振興奨励金 9,455千円 ・企業立地に伴う、固定資産税相当額を3年間助成 ・事業所の設置(新設・増設・移設)に伴う、事業所税相当額を5年間助成 ○企業立地促進資金利子等補給金 4,817千円 ・企業立地に伴う設備投資等の資金融資に対する利子等の補給 	<p>商工労働部</p>
<p>中小企業金融対策事業</p> <p>7,358,591千円</p> <p>新規</p>	<p>金融機関への預託により低利融資を促し、資金調達を支援するとともに、信用保証料の補填を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○長期事業資金預託金 1,673,000千円 ○経営安定資金預託金 1,410,000千円 ○緊急経営支援資金預託金 3,869,000千円 ○団体育成強化資金預託金 12,000千円 ○新事業展開支援資金預託金 297,000千円【新規】 ⇒新商品開発や新たな分野に挑戦する中小企業の活動を支援するための融資制度の創設 ○信用保証協会保証料補填金 68,487千円 ・信用保証協会 保証料減率補填金 66,902千円 ・新事業展開支援資金保証料補填金 1,585千円【新規】 ○信用保証協会損失補償金 29,104千円 	<p>商工労働部</p>
<p>中小企業融資利子・保証料補給金</p> <p>115,311千円</p>	<p>中小事業者への融資の実施に際し、融資利子及び信用保証料の補給を行い、借り入れにかかる負担軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○信用保証協会保証料補給金 59,458千円 ○融資利子補給金 55,853千円 (対象)緊急経営支援資金、先端産業振興資金、店舗近代化資金 	<p>商工労働部</p>
<p>開発・創業者支援</p> <p>135,595千円</p>	<p>金融機関に対して預託を行い、新規開業者を対象に低利融資を実施する。また、創業塾等開催に対する助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新規開業資金 預託金 128,000千円 ○新規開業資金 信用保証協会損失補償金 5,258千円 ○新規開業資金 信用保証協会保証料補填金 578千円 ○新規開業資金 利子補給金 1,309千円 ○起業家支援事業費補助金 450千円 	<p>商工労働部</p>

(4)賑わいづくりや広域求心力づくり


①筑後川の恵みきらめく、観光・コンベンション、国際交流のまち

<p>新幹線活用プロモーション推進事業</p> <p>37,631千円</p>	<p>九州新幹線開業効果を活かし多くの来街者を久留米に引き込むため、「久留米・新幹線活用プロモーション実行委員会」が実施する、久留米の魅力づくりや情報発信を行うプロモーション活動や、久留米都市ブランド戦略プラン事業に対し助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新幹線プロモーション推進事業 33,000千円 ○地域ブランド戦略推進事業 4,631千円 <p style="text-align: center;">キラリ*久留米 輝く、人・まち。</p> 	<p>企画財政部</p>
<p>定住促進事業</p> <p>1,159千円</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</p>	<p>市外からの移住希望者の定住を促進するため、久留米市の便利で魅力的な暮らしや移住に役立つ情報を、総合的に発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○定住促進ホームページ作成委託料 790千円 ○ふるさと帰帰支援センター負担金等 369千円 	<p>企画財政部</p>
<p>新幹線開業効果観光活用事業</p> <p>37,350千円</p>	<p>新幹線開業の効果を最大限に活かすため、まち旅博覧会や観光案内サインの設置など、各種観光誘致事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光商品化戦略プラン実施事業費補助金 23,700千円 <ul style="list-style-type: none"> ・久留米まち旅博覧会 16,700千円 ・旅行会社等との連携によるツアー商品開発事業 7,000千円 ○観光案内サイン設置(約30箇所) 11,900千円 ○観光実態調査 1,656千円 <ul style="list-style-type: none"> ・JR久留米駅乗降者、宿泊者等へのアンケート調査 	<p>文化観光部</p>
<p>有馬記念館の活用事業</p> <p>7,166千円</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</p>	<p>H22年11月にリニューアルオープンした有馬記念館を活用して企画展等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○常設展、企画展等事業費 1,374千円 ○特別展 (仮称)相國寺展 5,792千円【新規】 <ul style="list-style-type: none"> ・会期 H23年10月29日～11月23日(26日間)  <p style="text-align: right;">有馬記念館</p>	<p>文化観光部</p>
<p>高島野十郎里帰り展事業費補助金</p> <p>17,800千円</p>	<p>新幹線開業記念イベントとして、H22年が生誕120年にあたる久留米市出身の画家高島野十郎の展覧会の開催経費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会期 H23年7月1日～H23年8月21日(47日間) ・会場 石橋美術館本館2階 	<p>文化観光部</p>

<p>全国グラウンド・ゴルフ レディス交歓大会補助金</p> <p>新規 4,000千円</p>	<p>新幹線開業記念イベントとして開催される、第5回全国グラウンド・ゴルフレディス交歓大会の開催経費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期日 H23年5月28日(土)～29日(日)(2日間) ・会場 筑後川リバーサイドパーク グラウンド・ゴルフ場 	<p>文化観光部</p>
<p>みどりの里づくり事業</p> <p>23,686千円</p> <p>新規</p>	<p>耳納北麓の地域資源を活用して、地域と連携した賑わいを創出し、人が訪れたいくなるような魅力ある地域づくりを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○みどりの里づくり推進調査業務委託料 8,000千円【新規】 ⇒第2期みどりの里づくり基本計画に基づき、散策道などを活用したネットワーク形成や地域資源の活用などについて調査業務を行う ○久留米つばきフェア開催補助金 3,000千円 ○つばき園、ポケットパーク維持管理等経費 6,927千円 ○その他推進事業費 5,759千円 	<p>農政部</p>
<p>JR久留米駅周辺 整備事業</p> <p>269,537千円</p>	<p>新幹線開業に向け進めてきた、駅前広場、自由通路、アクセス道路等の整備について概ね完成する中で、駅周辺の街路、環境整備事業について、引き続き整備を進める。</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○駅周辺街路・環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・京町西田線(用地・補償費) 20,000千円 ・歴史のプロムナード整備(工事費、補償費) 87,000千円 ・久留米城址参道整備(建物調査委託、用地費、補償費) 50,000千円 ○市街地再開発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・第二街区再開発研究支援(東口) 1,000千円 ・調査検討業務(西口地区計画) 3,000千円 	<p>都市建設部</p>
<p>国際経済観光事業</p> <p>3,245千円</p> <p>新規</p>	<p>観光コンベンション国際交流協会と合肥市旅遊局の間で締結された観光協力協定に基づき、観光誘致推進のための事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○医療観光推進事業 2,185千円 ⇒久留米市の地域資源である医療や観光に関する視察調査団を合肥市より招聘し、将来的な来訪者の増を図る。 ○観光説明会事業 1,060千円 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>観光協力協定書に署名する、 桑合肥市旅遊局長(左)と臼井副市長 (H22年10月13日)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>観光説明会(イメージ)</p> </div> </div>	<p>文化観光部</p>

② 県南の拠点に相応しい賑わいのあるまち

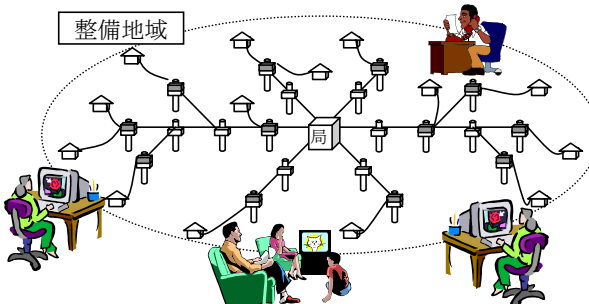

<p>都心部商業活性化事業</p> <p>45,663千円</p> <p>新規</p>	<p>中心商店街の活性化を図るため、意欲のある人材・団体を空き店舗に誘導するとともに、ソフト事業を通じた魅力ある商店街づくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中心市街地商店街活性化パートナー出店促進事業 30,000千円 ○人にやさしい商店街づくり事業 7,500千円 ○中心市街地商店街防犯カメラ設置事業 1,800千円【新規】 ⇒来街者が安心して歩ける環境づくりのため、防犯カメラ設置に対して支援を行う ○タウンモビリティ運営事業 2,461千円 ○都心部商店街イベント助成 2,900千円 	<p>商工労働部</p>
---	--	--------------

中心市街地再整備事業(都市計画費) 426,790千円	中心市街地において良好な住環境形成を基盤としたまちなか居住を進めていくため、優良建築物等整備事業等による再開発事業の推進を図る。 ○新世界地区優良建築物等整備事業 423,744千円 ○街なか居住促進研究支援事業 1,000千円 ○再開発等推進事業 1,000千円	商工労働部
六ツ門地区再整備事業 69,157千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div>	旧久留米井筒屋を含む街区の都市環境と防災・防犯上の改善とともに、新たな都市空間を創出するため、市街地再開発事業の着手に向けた取組みを支援する。 ○市街地再開発事業費補助金 54,000千円 ○六ツ門地区再整備推進事業費補助金 7,157千円 ○都市計画決定に必要な資料等の作成 8,000千円	商工労働部
(仮称)総合都市プラザ整備事業 15,365千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div>	老朽化した市民会館の代替施設としての機能に加え、久留米市の文化芸術活動の拠点として、またコンベンションなど広域交流促進の拠点としての機能を備えた(仮称)総合都市プラザを中心市街地に整備する。 ○基本計画策定委託料 14,500千円 ○アドバイザー費用等 865千円  現在の久留米市民会館	文化観光部
地域優良賃貸住宅助成事業 48,132千円	高齢者、子育て世帯、障害者向け住宅で、市が整備基準を満たすものと認定したものについて、建設費の一部を助成する。 ○地域優良住宅(一般型)建設費補助金 48,000千円	都市建設部

③社会基盤の充実したまち

街路事業 2,093,715千円	都市骨格の形成や交通渋滞緩和を図るため、三環状を含めたバイパス機能の強化など、広域幹線道路網の整備を進める。 ○東合川野伏間線(外環状線) 1,349,765千円 ○合川町津福本町線(中環状線) 570,350千円 ○東櫛原町本町線(内環状線) 13,200千円 ○本町梅満C2号線(内環状線) 108,500千円 ○京町西田線(国道264号バイパス関連) 51,900千円	都市建設部
都市計画基本方針計画策定事業 25,705千円	異なる都市計画区域における土地利用規制の差異を解消し、一体の都市としての総合的な都市計画を実施するため、都市計画マスタープランを策定するとともに都市計画制度における課題整理を行う。 ○都市計画マスタープラン策定 8,340千円 ○都市計画公園区域変更 見直し案作成 2,880千円 ○東部土地区画整理事業 見直し方針案作成 2,000千円 ○JR久留米駅西口用途変更 都決図書作成 2,400千円 ○都市計画基礎調査(北野、三潞地区) 9,500千円	都市建設部
都市景観形成基本計画策定事業 4,081千円	23年度より施行される久留米市景観計画、及び久留米市景観条例を具体化するため、良好な景観の形成を図る必要がある地区の景観重点地区指定や、景観に関する市民意識の向上を図るための啓発活動を実施する。 ○景観重点地区指定検討 1,205千円 ○市民意識啓発(ニュースレター、シンポジウム等) 990千円 ○景観計画書印刷 800千円	都市建設部
花とみどりの景観整備事業 32,800千円	つつじや草花など花とみどりを市街地に効果的に配置することで、潤いのある歩行空間、街並みを創出するとともに、緑あふれる都市景観の形成を図る。 ○つつじのまちづくり(つつじ植栽) 20,000千円 ○花とみどりの景観整備 12,800千円 JR久留米駅から西鉄久留米駅までの明治通り、昭和通りなどの街路樹植栽マスに多年草などを植栽する。	都市建設部

④その他

<p>情報通信ネットワーク整備事業</p> <p>140,685千円</p>	<p>田主丸、北野、城島、三潞地域において超高速ブロードバンドサービスを提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○超高速ブロードバンド設備の維持管理経費 <ul style="list-style-type: none"> ・HFC方式:北野、城島、三潞地域 75,137千円 ・FTTH方式:田主丸地域 35,518千円 ○新規加入者への設備増設費(FTTH方式のみ) 30,030千円 	<p>総務部</p>
<p>総合交通ネットワーク事業</p> <p>98,358千円</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</p>	<p>広域定住自立圏域から本市、及び市内の円滑な移動が可能となるような公共交通体系の整備を図るとともに、既存公共交通機関を維持するための支援を行う。</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○久留米市都市交通マスタープラン策定 11,070千円【新規】 ⇒交通実態データの分析結果等に基づき、幹線道路や公共交通ネットワークを活用した将来の都市交通施策の基本方針策定を行う。 ○定住自立圏都市交通基本計画策定 13,811千円 ○定住自立圏公共交通利用促進PR 1,200千円 ○地域交通対策補助(タクシーによるディマンド運行) 1,142千円 ○路線バス運行支援(8路線) 69,880千円 	<p>都市建設部</p>
<p>犬塚駅周辺整備事業</p> <p>253,490千円</p>	<p>三潞町犬塚地区の玄関口である西鉄犬塚駅の利便性と、通勤・通学者等の安全性の向上を図るため、駅前広場を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○駅前広場、犬塚駅東線実施設計 12,500千円 ○駅前広場整備(用地・補償費等) 240,500千円 	<p>都市建設部</p>
<p>コスモスのまち整備事業</p> <p>172,652千円</p>	<p>H6年に開園し、老朽化しているコスモスパークの全面リニューアルを行う。</p>  <p style="text-align: center;">コスモスパーク北野リニューアル計画図</p> <p>(整備概要) 広場改修、排水施設、ジョギングコース整備、遊具設置、サイン及びモニュメント設置等</p>	<p>都市建設部</p>
<p>都市基幹公園整備事業</p> <p>108,550千円</p>	<p>市内南西部の核となる総合公園として、津福公園の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南側広場整備(園路広場整備、約4ha整備完了) 14,000千円 ○北側広場実施設計(約4ha)、用地費 94,000千円 	<p>都市建設部</p>

<p>田主丸複合施設建設事業 393,320千円</p> <p style="text-align: center;">新規</p>	<p>総合支所、地域保健センター、多目的運動室及びコミュニティーセンター機能を有する複合施設を建設する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合支所機能整備 183,287千円 (継続費 H23～24年度 総額:458,217千円) ○地域保健センター機能整備(再掲) 103,050千円 ○多目的運動室整備(後述) 79,057千円 ○コミュニティーセンター機能整備(再掲) 27,926千円 <p>▼複合施設概要 延べ床面積 3,221.8㎡、鉄筋コンクリート造2階建</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合支所機能(総務部) ・多目的運動室(文化観光部) ・地域保健センター機能(健康福祉部) ・コミュニティーセンター機能(市民部) <p>(全体継続費 H23～24年度 総額:983,298千円(再掲・後述))</p> <p>(今後のスケジュール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○H23年度: 建築工事(継続費設定) ○H24年度: 建築工事(継続費設定)、総合支所庁舎解体工事 ○H25年度: キャンプー工事、外構工事(継続費設定) ○H26年度: 外構工事(継続費設定) 	<p>総務部 市民部 健康福祉部 文化観光部</p>
<p>四季のイベント振興事業 (B級グルメの聖地事業) 3,700千円</p>	<p>食のまち久留米をPRし、久留米への来訪者の増加を図るため、B級グルメの聖地事業の実施経費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○くろめ食の八十八ヶ所巡礼の旅(スタンプラリー)事業 2,700千円 ○B-1グランプリ出展時PR 1,000千円 《拡充》 	<p>文化観光部</p>
<p>JR久留米駅周辺文化 拠点環境整備事業 (青木繁旧居整備) 113,168千円</p> <p style="text-align: center;">新規</p>	<p>回遊性に優れた文化観光ルートを実現するとともに、芸術文化の薫り高いまちづくりを図るため、青木繁旧居に駐車場を整備するとともに、展示内容の充実を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青木繁旧居駐車場整備(普通車約17台、大型バス約3台) 112,374千円【新規】 <ul style="list-style-type: none"> ・土地購入費 89,754千円 ・駐車場整備費 22,620千円 ○青木繁旧居展示内容の充実 794千円 	<p>文化観光部</p>
<p>田主丸複合施設建設事業 (スポーツ施設) 79,057千円</p> <p style="text-align: center;">新規</p>	<p>老朽化した田主丸武徳館柔道場の機能移転として、田主丸複合施設内に多目的運動室を整備する。(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇施設概要:多目的運動室(柔道場2面)、更衣室 ◇整備面積:多目的運動室分:623.2㎡ (継続費 H23～24年度 総額:197,643千円) <p>※田主丸複合施設全体については、前述。</p>	<p>文化観光部</p>
<p>三潴屋外体育施設 再整備事業 154,304千円</p>	<p>三潴公民館周辺の屋外スポーツ施設等について再整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○整備工事 135,536千円 (倉庫撤去、キュービクル配電工事、北側駐車場整備等) ○プール改修等設計委託 18,468千円 	<p>文化観光部</p>

(5)行財政改革による質の高い市役所づくり

①久留米市行政改革行動計画の推進

<p>久留米市事業仕分け</p> <p>2,703千円</p>	<p>量の改革と質の改革の視点による事務事業の選択と集中の徹底を図るため、「久留米市事業仕分け」を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業仕分けアドバイザー謝金等 2,295千円 ○事業仕分け会議費等 408千円 	<p>企画財政部</p>
---------------------------------	--	--------------

③地域主権に対応した組織づくり

<p>定住自立圏推進事業</p> <p>131,452千円</p>	<p>「暮らしたい」「訪れたい」と支持される久留米広域定住自立圏を形成するため、4市2町による連携事業を実施する。</p> <p>(圏域市町:久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町)</p> <table border="1" data-bbox="454 555 1265 1032"> <thead> <tr> <th>分野</th> <th>基金活用事業</th> <th>充当額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">福祉</td> <td>発達支援訓練事業(22頁)</td> <td>15,613</td> </tr> <tr> <td>ファミリーサポートセンター事業</td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">産業振興(農商工)</td> <td>地場産物産展開催補助金</td> <td>5,717</td> </tr> <tr> <td>広域商談会等開催事業</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>産業振興(観光)</td> <td>まち旅博覧会実施補助金(37頁)</td> <td>16,700</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">公共交通</td> <td>都市交通マスタープラン作成(40頁)</td> <td>13,811</td> </tr> <tr> <td>公共交通マップ作成等(40頁)</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ICTインフラ</td> <td>情報通信ネットワークパンフレット作成(40頁)</td> <td>489</td> </tr> <tr> <td>ブロードバンド回線整備(40頁)</td> <td>10,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人材育成</td> <td>合同研修会開催</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>合同専門研修等開催</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">医療</td> <td>広域小児救急医療負担金(22頁)</td> <td>12,145</td> </tr> <tr> <td>病院群輪審制補助金</td> <td>38,551</td> </tr> <tr> <td>企画財政部</td> <td>定住自立圏推進事業</td> <td>8,226</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>131,452</td> </tr> </tbody> </table> <p>※頁数を表記している事業は、再掲であることを示しています。</p> <div data-bbox="446 1075 1276 1512" style="text-align: center;"> <p>定住自立圏のイメージ</p> </div>	分野	基金活用事業	充当額(千円)	福祉	発達支援訓練事業(22頁)	15,613	ファミリーサポートセンター事業	3,500	産業振興(農商工)	地場産物産展開催補助金	5,717	広域商談会等開催事業	3,000	産業振興(観光)	まち旅博覧会実施補助金(37頁)	16,700	公共交通	都市交通マスタープラン作成(40頁)	13,811	公共交通マップ作成等(40頁)	1,200	ICTインフラ	情報通信ネットワークパンフレット作成(40頁)	489	ブロードバンド回線整備(40頁)	10,500	人材育成	合同研修会開催	1,500	合同専門研修等開催	500	医療	広域小児救急医療負担金(22頁)	12,145	病院群輪審制補助金	38,551	企画財政部	定住自立圏推進事業	8,226	合計		131,452	<p>企画財政部</p>
分野	基金活用事業	充当額(千円)																																										
福祉	発達支援訓練事業(22頁)	15,613																																										
	ファミリーサポートセンター事業	3,500																																										
産業振興(農商工)	地場産物産展開催補助金	5,717																																										
	広域商談会等開催事業	3,000																																										
産業振興(観光)	まち旅博覧会実施補助金(37頁)	16,700																																										
公共交通	都市交通マスタープラン作成(40頁)	13,811																																										
	公共交通マップ作成等(40頁)	1,200																																										
ICTインフラ	情報通信ネットワークパンフレット作成(40頁)	489																																										
	ブロードバンド回線整備(40頁)	10,500																																										
人材育成	合同研修会開催	1,500																																										
	合同専門研修等開催	500																																										
医療	広域小児救急医療負担金(22頁)	12,145																																										
	病院群輪審制補助金	38,551																																										
企画財政部	定住自立圏推進事業	8,226																																										
合計		131,452																																										
<p>水道広域化事業</p> <p>111,232千円</p> <p>新規</p>	<p>福岡県南地域において広域的に水道用水を有効利用することにより、久留米市民の生活用水を安全かつ安定的に供給するため、水道企業団への負担金を拠出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○福岡県南広域水道企業団負担金 103,232千円 <ul style="list-style-type: none"> ・水源開発・広域化対策負担金 52,132千円 ・第2期拡張事業負担金 35,800千円 ・耐震化事業負担金 15,300千円【新規】 ※浄水場、配水地など水道基幹施設耐震化(H23～27年度) <ul style="list-style-type: none"> (久留米市水道基幹施設耐震化(企業局):H23～27年度) ○三井水道企業団負担金 8,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・配水管布設工事負担金 	<p>企画財政部</p>																																										

④その他

<p>ふるさと・久留米 応援事業</p> <p style="text-align: right;">12,505千円</p>	<p>ふるさと・久留米への応援を都市づくりに活かす「ふるさと・久留米応援寄付」制度を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ふるさと・久留米応援寄付金」積立金 10,000千円 ○寄付記念品、PR費 2,505千円 	<p>企画財政部</p>
<p>情報処理システム 全体最適化事業</p> <p style="text-align: right;">600,784千円</p>	<p>情報処理コスト(維持費・改修費)の縮減、分散化により複雑化した業務システム間連携の簡素化等の課題を解消するため、オープン系サーバーによるパッケージシステムを導入し、情報処理システム全体の最適化を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○システム構築・運用管理委託(債務負担設定分) 385,522千円 ○一時的に必要なシステム関連委託 213,489千円 <p>※システム導入に伴い、現行システムを継続使用した場合と比較して、H21～31の11ヵ年で、2,585百万円の効果見込み。</p>	<p>総務部</p>
<p>市民センター改修事業</p> <p style="text-align: right;">69,809千円</p>	<p>市民センター(高牟礼・上津・千歳・筑邦)の空調、防水、照明(LED化)改修工事を行う。</p> <p>※耳納はH21.3補正で対応済</p>	<p>市民部</p>